トランプ政権を理解するのに役立つ10のフレーミング＆シリコンバレーからの複数の視座

櫛田健児

カーネギー国際平和財団
Senior Fellow
キヤノングローバル戦略研究所
International Research Fellow

6/18/2025

自己紹介：シリコンバレーと日本、日米を結ぶ研究者、教育者、コンサルタント（Scholar, Educator, Consultant）

CARNEGIE
ENDOWMENT FOR
INTERNATIONAL PEACE

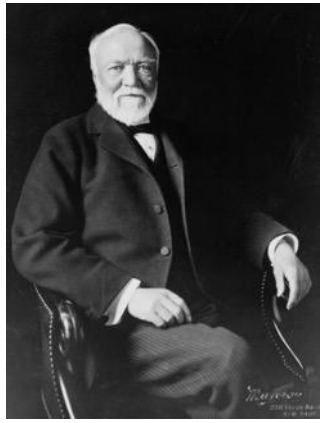
Washington DC

Stanford, CA

カーネギー国際平和財団

アメリカ最古の独立シンクタンク（中立）

- 「鉄鋼王」アンドリュー・カーネギーが1910年に世界平和を目指して設立
- 世界のリーダー（政界、財界、社会）にグローバルで戦略的な独立した視点から知見を提供
- 拠点は世界7ヵ国：ワシントンDC、デリー、ブリュッセル、ベイルート、モスクワ（ベルリンに再構築）、北京＆シンガポール
- 20カ国に180人以上の研究者・オピニオンリーダー
- 2021年、シリコンバレーにカリフォルニア拠点を設立
  テクノロジーを基軸にして展開



日本プログラムの活動、三本の柱

1. 【世界向け】に Innovative Japan, Global Japanをテーマに日本のプレゼンスを高めて新しいストーリーを作る（英語発信）

2. 【日本国内向け】にDXや新しい未来ビジョン作り、政策インプットを進める。スタートアップエコシステムを支援する。アメリカの分析、世界の現状を伝える。（日本語発信）

3. 【シリコンバレーと日本をつなげる活動】を通して日本企業、シリコンバレーの双方の価値作りを促すJapan-Silicon Valley Innovation Initiative（J-SV）を展開。企業協賛プログラムで毎月のDeep Dive勉強会（Zoom)など。

本日の話（Today’s Topics）

- でも政治経済の力学
- 大転換機の時代、いきなり大原則
- フレーミングとリフレーミングの重要性
- なぜトランプ政権になったのか、１０のフレーミング
- トランプ政権を理解するのに
  役立つ１０のフレーミング
- シリコンバレーへの追い風と逆風
- 最近はもっとこんな感じです

大原則：技術革命はコアの技術以外の大転換が重要

- AI革命を理解するのに役立つ
- AIで何ができるか、だけではなく、誰がどんなデータを使って何をするのか？
- ここには業界の構造、競争の力学（例えば誰がどんなプラットフォーマーになるのか）、そして規制、国政政治（Open AIがトランプと一緒に中東へ訪問して巨大データセンター建築のディール）
- つまり、AI革命はAI技術以外の力学によって進む
- アメリカの方向性、振り回される世界。アメリカの理解も必要

大原則：技術革命はコアの技術以外の大転換が重要

- 戦争で技術が飛躍的に伸びる
- ここには業界の構造、競争の力学（例えば誰がどんなプラットフォーマーになるのか）、そして規制、国政政治（Open AIがトランプと一緒に中東へ訪問して巨大データセンター建築のディール）
- つまり、AI革命はAI技術以外の力学によって進む

まずはまだあまり日本に伝わっていないアメリカ情勢

民主主義を研究する学者はトランプ政権のどこを見ているのか？

- How Democracy DiesやTyranny of the Minority著者のハーバード大学政治学者は世界中の民主主義から独裁国家などに転落した歴史上の世界中の国を分析

- 最も簡単な着眼点は「政権やリーダーに反対することのコストがどこまで高くなるのか？」

- 「反対するコストが高すぎて誰も反対できなくなるタイミングが民主主義の終わりと言っても過言ではない」

- 多くの近代の民主主義からの転落は、起こった瞬間は気付かない人が圧倒的に多く、気付いた時にはもう反対できなくなっている状況となっている

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠
2. 裁判官が逮捕
3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに送られる人達はなんとアフリカまで （違法）
4. 政府機関を強引に掌握、（違法）
5. 大手弁護士事務所に無償で1ビリオンドル分の仕事を要請
6. 大学への揺さぶりで折れたコロンビア大学はそれでも予算凍結
7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠
2. 裁判官が逮捕
3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに送られる人達はなんとアフリカまで （違法）
4. 政府機関を強引に掌握、（違法）
5. 大手弁護士事務所に無償で1ビリオンドル分の仕事を要請
6. 大学への揺さぶりで折れたコロンビア大学はそれでも予算凍結
7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠
2. 裁判官が逮捕
3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに送られる人達はなんとアフリカまで （違法）
4. 政府機関を強引に掌握、（違法）
5. 大手弁護士事務所に無償で1ビリオンドル分の仕事を要請
6. 大学への揺さぶりで折れたコロンビア大学はそれでも予算凍結
7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

2. 裁判官が逮捕、裁判所で不法移民をかくまったとして

BBC

US judge arrested after allegedly obstructing immigration agents

26 April 2025

POLITICS

Federal authorities arrest two judges, in escalation of Trump immigration crackdown

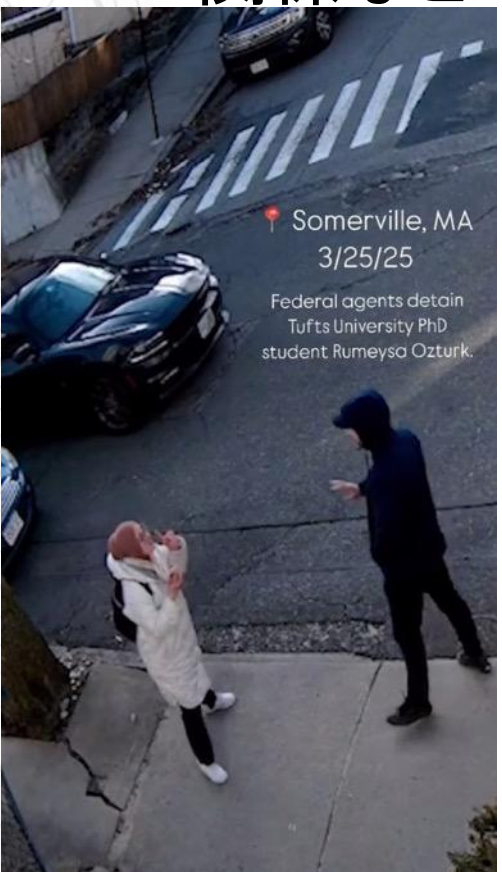
PUBLISHED FRI, APR 25 2025•10:37 AM EDT | UPDATED 2 HOURS AGO

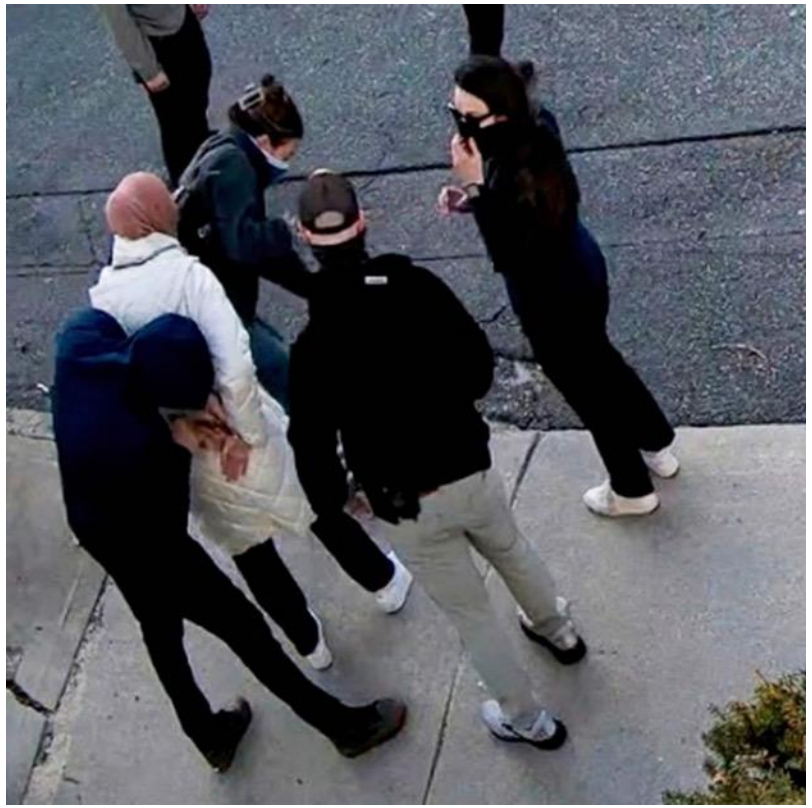
日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠
2. 裁判官が逮捕
3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに送られる人達はなんとアフリカまで （違法）
4. 政府機関を強引に掌握、（違法）
5. 大手弁護士事務所に無償で1ビリオンドル分の仕事を要請
6. 大学への揺さぶりで折れたコロンビア大学はそれでも予算凍結
7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに遅れる人達はなんとアフリカまで （違法）





Tufts Student Returns to Massachusetts After 6 Weeks in Immigration Detention

Freed after her painful ordeal in a federal facility, Rumeysa Ozturk expressed joy, gratitude and continued faith in American democracy.

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

3．アメリカ国籍の普通の人（でも有色人種）の人が突然ICEに止められて手錠をかけられる事態も多発

LONG ISLAND

Video: NY man driving to work is handcuffed by ICE despite being a U.S. citizen

The 23-year-old was pulled out of the van, placed in handcuffs, and detained for about 25 minutes while the agent searched him. When the agents finally found his ID confirming his citizenship, the agents let him go — without offering any explanation or apology.

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

4. 政府機関を強引に掌握、（違法）

Musk's Team Evicts Officials at the U.S. Institute of Peace

A bubbling dispute broke into a dramatic standoff that ended with police involvement and the Department of Government Efficiency taking up residence at the independent agency.

FOX5 WASHINGTON DC

Judge rules DOGE takeover of US Institute of Peace 'unlawful'

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠
2. 裁判官が逮捕
3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに送られる人達はなんとアフリカまで （違法）
4. 政府機関を強引に掌握、（違法）
5. 大手弁護士事務所に無償で1ビリオンドル分の仕事を要請
6. 大学への揺さぶりで折れたコロンビア大学はそれでも予算凍結
7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠
2. 裁判官が逮捕
3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに送られる人達はなんとアフリカまで （違法）
4. 政府機関を強引に掌握、（違法）
5. 大手弁護士事務所に無償で1ビリオンドル分の仕事を要請
6. 大学への揺さぶりで折れたコロンビア大学はそれでも予算凍結
7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

1. 上院議員が床に押し倒されて手錠
2. 裁判官が逮捕
3. 覆面ICEエージェントがID提示無しで不法移民を捕まえて強制送還、合法留学生を拘置所へ連行、米国民も間違えて海外へ連行、出身地とは関係なところに送られる人達はなんとアフリカまで （違法）
4. 政府機関を強引に掌握、（違法）
5. 大手弁護士事務所に無償で1ビリオンドル分の仕事を要請
6. 大学への揺さぶりで折れたコロンビア大学はそれでも予算凍結
7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

7. 国防省のサイバーセキュリティー・チームを解体、選挙をサイバー攻撃から守るチームも解体

AP

POLITICS

Hegseth orders suspension of Pentagon's offensive cyberoperations against Russia

The Washington Post
Democracy Dies in Darkness

Democracy in America

Trump administration cuts teams that fight foreign election interference

"This is an invitation for more foreign interference," one expert told The Washington Post.

Top US Election Security Watchdog Forced to Stop Election Security Work

The US Cybersecurity and Infrastructure Security Agency has frozen efforts to aid states in securing elections, according to an internal memo viewe by WIRED.

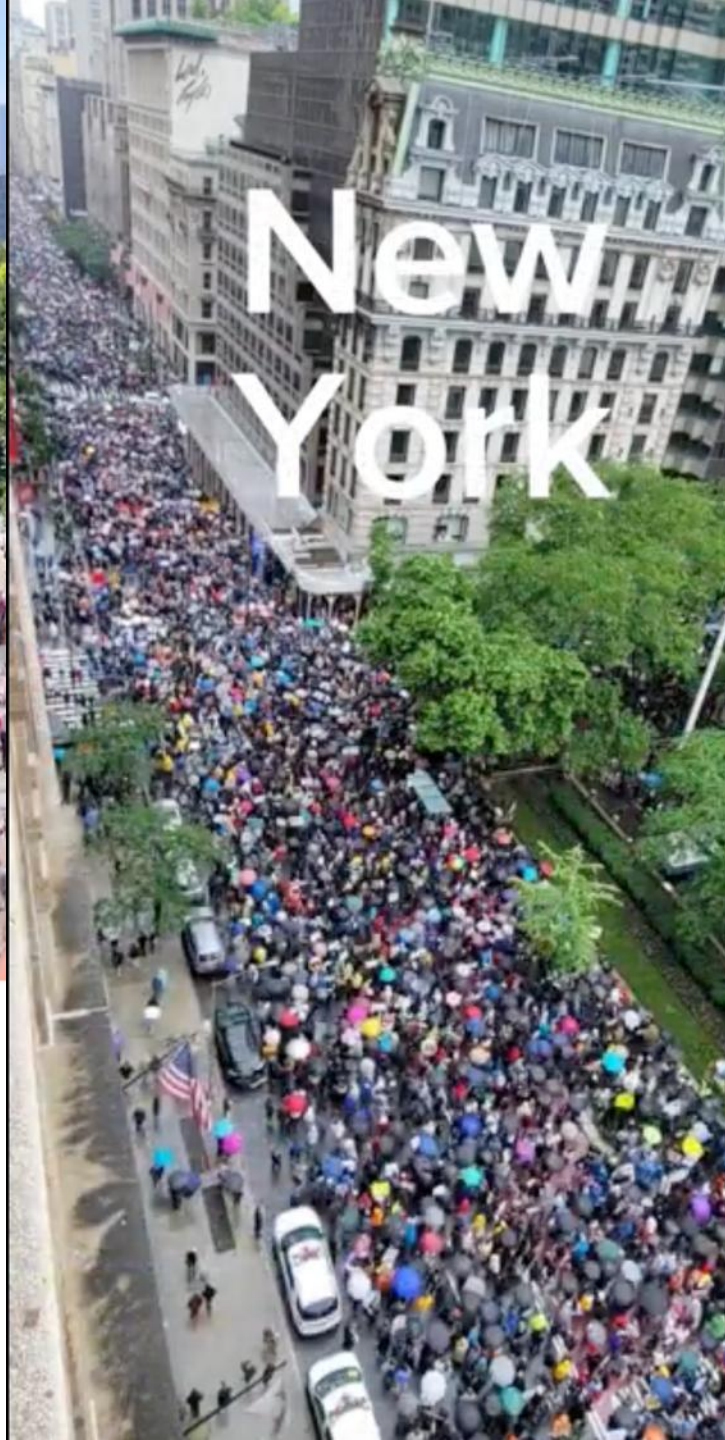
日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

しかし、グッドニュースも

- トランプ政権とICEの不法移民取り締まりへの反発と、ロスでの抗議に対する過激なレスポンスに対するデモは50州全てで行われた（軍事パレードの裏）
- ほぼ全て無事に行われた

Cincinnati

Saint Paul


New York

Chicago

Philadelphia

Grand
Rapids
MI

日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

裁判所は187の判決で大統領令や行動の数々を違法と断定。
しかし、裁判官の家族に脅迫も。

After U.S. judges ruled against the Trump administration, some of their family members faced threats and harassment. REUTERS/Carlo Allegri

The New York Times

Tracking the Lawsuits Against Trump's Agenda

By Alex Lemonides, Seamus Hughes, Mattathias Schwartz, Lazaro Gamio and Camille Baker

Updated June 13, 2025 at 7:07 p.m. E.T.

Share full article

The legal clashes over President Trump's blizzard of executive actions are intensifying, with new lawsuits and fresh rulings emerging day and night.

As of June 13, at least 187 of those rulings have at least temporarily paused some of the administration's initiatives.

The dozens of lawsuits fall into these categories.

Immigration	Birthright citizenship	DOGE	Firings	Climate and environment
Budget freezes	Trans rights	Federal access restrictions	Tariffs	Other suits

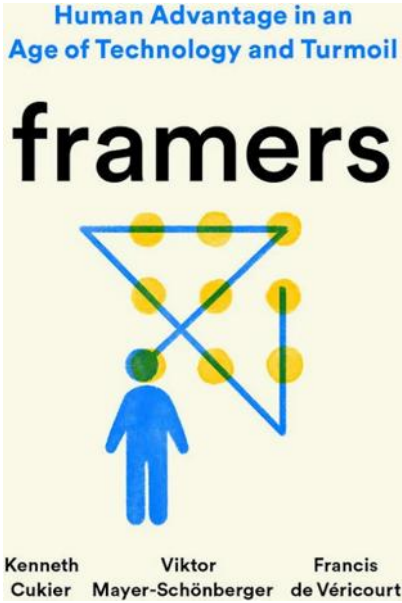
日本にはまだあまり伝わっていないアメリカ情勢

- ミネソタの民主党トップの州上議員議員が警官なりすましの男によって射殺。別の議員も打たれたが一命を取り留めた。
- 州知事は政治目的と断言し、トランプ支持者だったことには触れていないが、共和党議員は「極左の仕業だ」と発言して分断を深めた

フレーミング（思考モデル）と「リフレーミング」の重要性

津波のように押し寄せる情報をどう整理すれば良いのか
（イノベーション活動にも重要）

フレーム（思考モデル）とは（Framing）



- フレーミングは人間が物事を理解するのに使う思考モデル

１）何が大事で何が大事ではないのか、というフィルター

２）因果関係の理解

- 脳研究や心理学、臨床心理学や社会心理学で「フレーム」の重要性への理解が高まっている

日本企業に役立つ

複数のフレーミングの必要性

- トランプ政権への対応には、複数のフレーミングを同時に理解しながら、それらが矛盾することがあることも踏まえて仮説を立てる必要がある

- 仮説を立てるときにフレーミングも入れておかないとこちらの議論がややこしくなって無駄な時間が取られ、戦略も質が落ちる

トランプ政権、早速の揺さぶりは想定内。
日本企業としてはオポチューニティーを探すフェーズへ

- 事実関係を次々と述べてもフレーミングが無いとオーバーフローする
- 同じ事実でも、フレーミングによって解釈は異なる
- これまでのフレーミングは何だったか？複数の新しいフレーミングを用いる必要がある
- フレーミングを明確化した状態で仮説を立てて行くことが重要（暗黙知の共通認識としてのフレーミングだと、間違えた時に一気に粉砕される）
- どこにチャンスがあるのかを見て行くことが重要

そもそもトランプ政権を産んだ
アメリカの10のフレーミング

そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

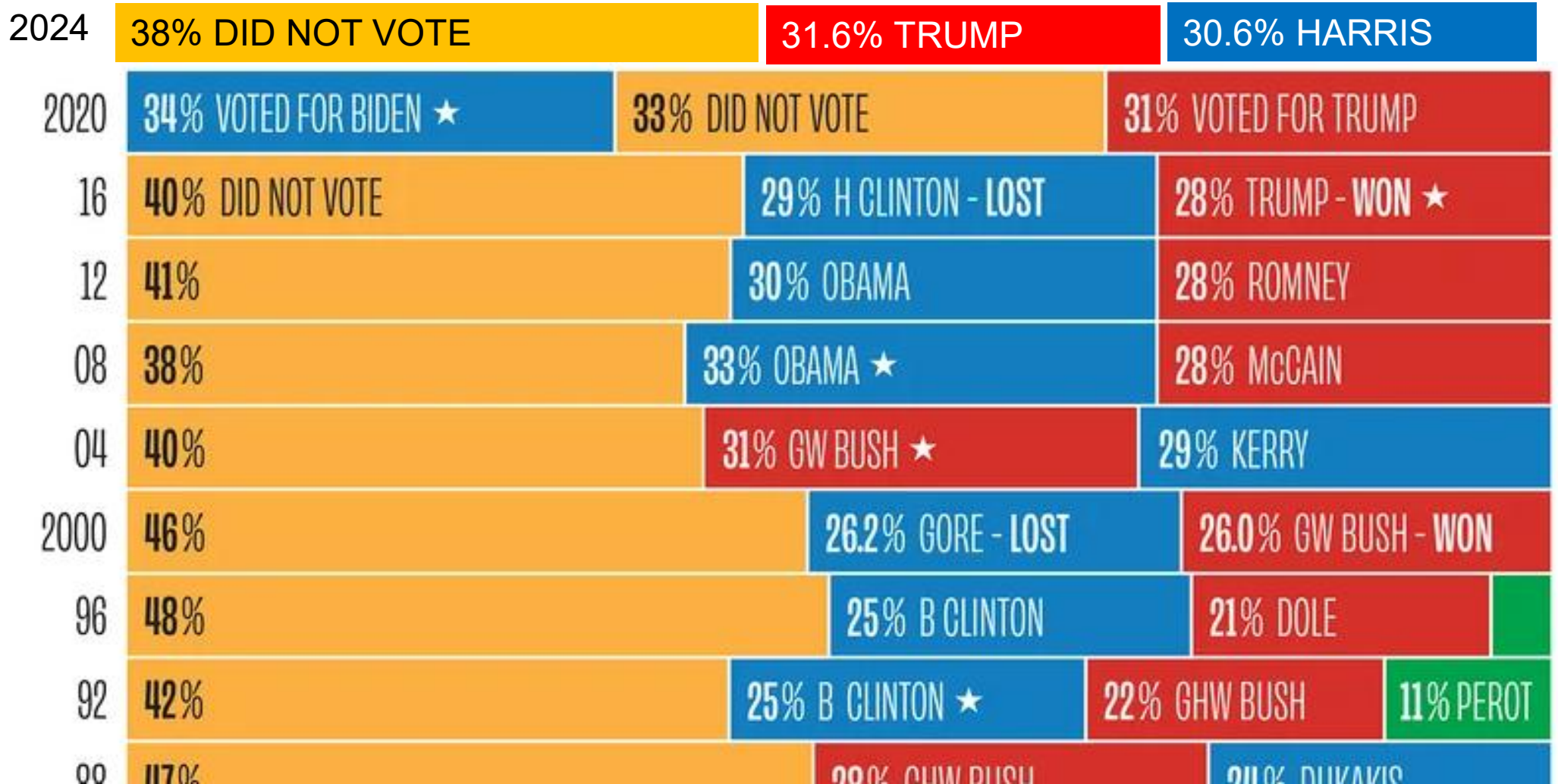
1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

1.「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった

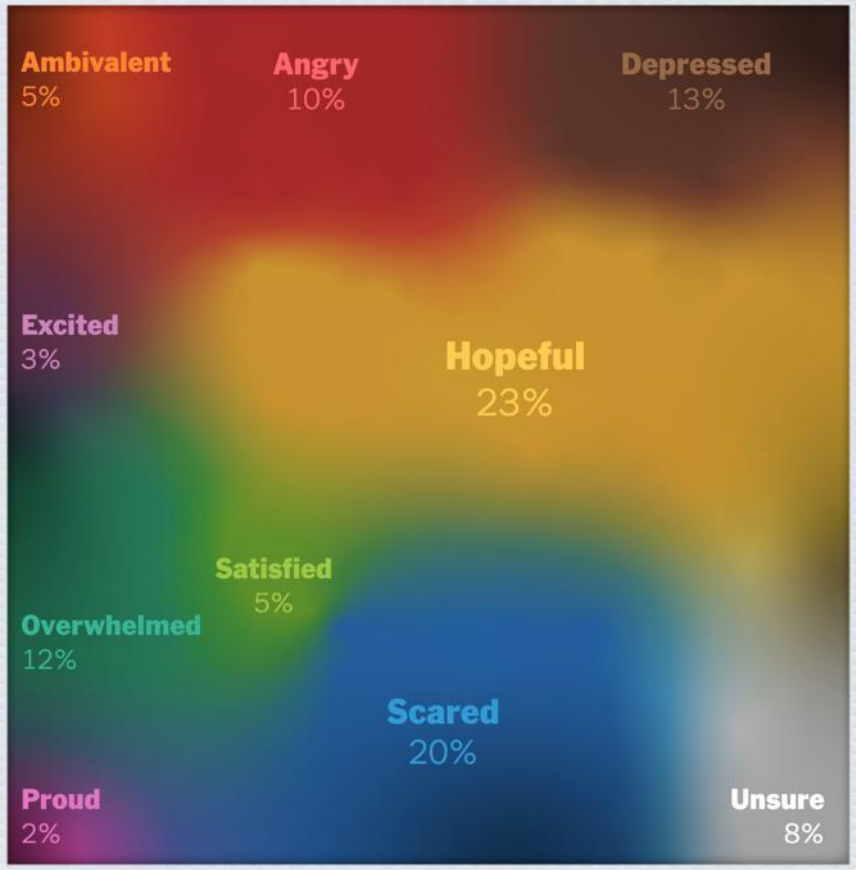
今回の大統領選、「投票しなかった人」が大幅に増えた



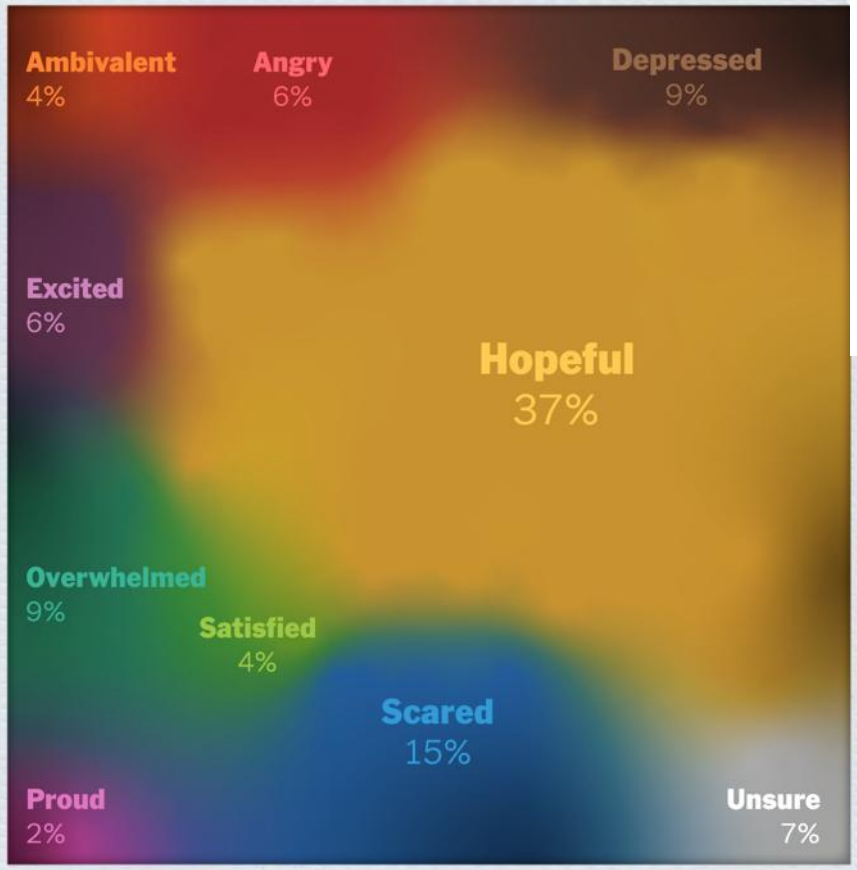
そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

2. 感情は怒り



Before Biden dropped out

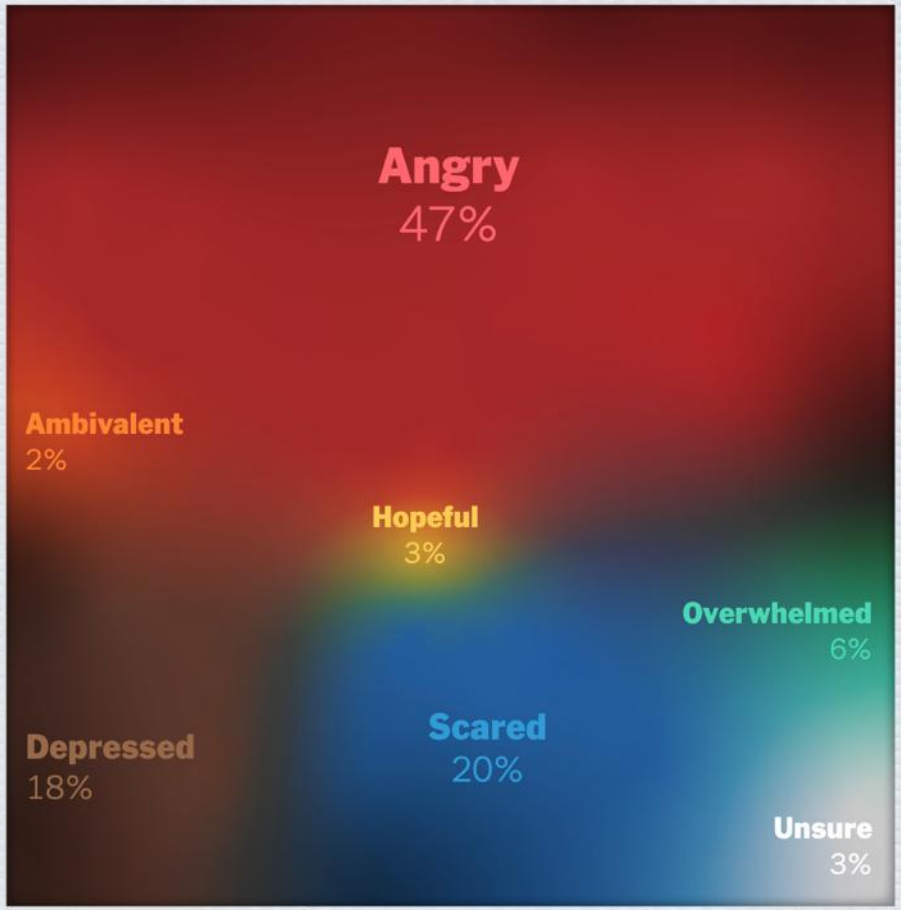


After Biden dropped out

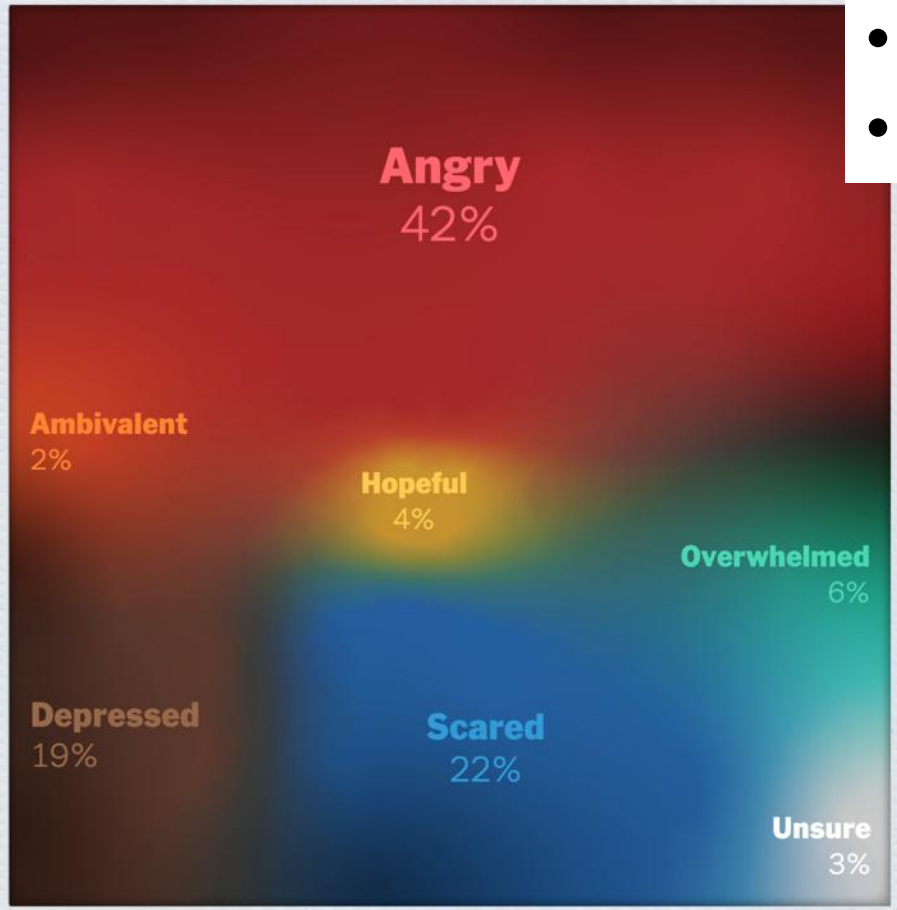
民主党支持者：

- Hopeful (23→37)
- Scared (20→15)
- Depressed (13→9)

2. 感情は怒り



Before Biden dropped out



After Biden dropped out

共和党支持者：

- Angry (47→42)
- Scared (20→22)

そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

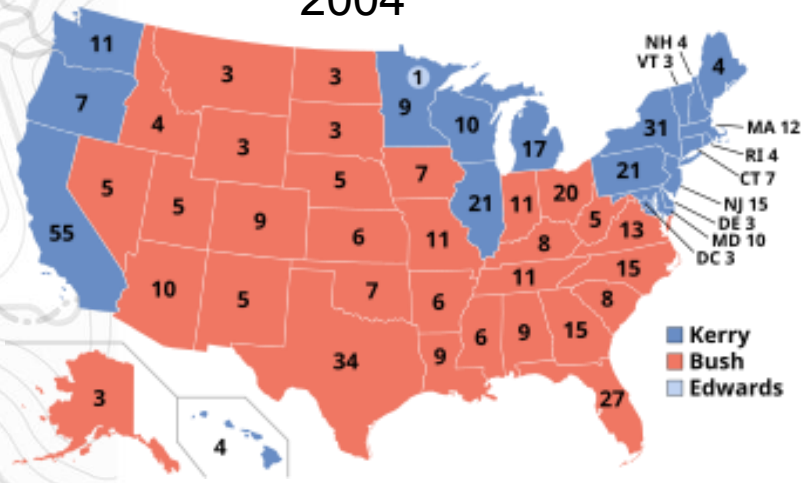
1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

3. そもそもアメリカは複数の国、というフレーミング

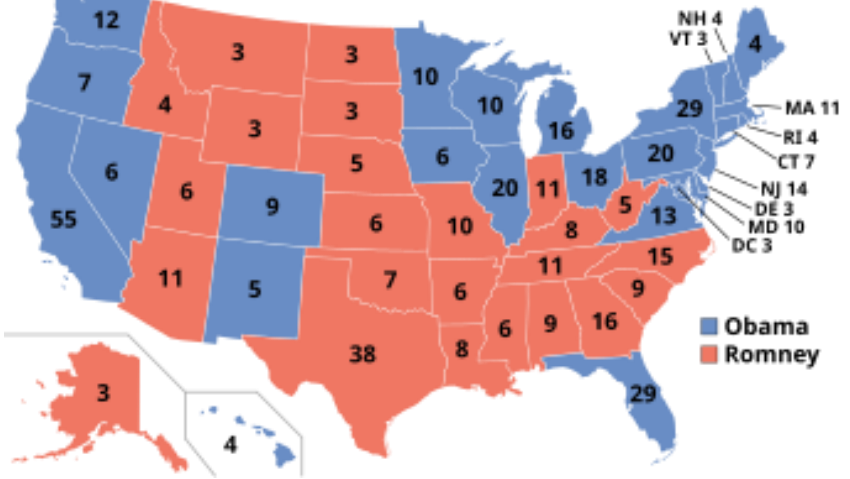
- 大きく異なる文化、社会、経済構造、政治的プレファレンス
- 合衆国設立前から勢力争い

3. リフレーミング：アメリカは複数の文化圏の勢力争い

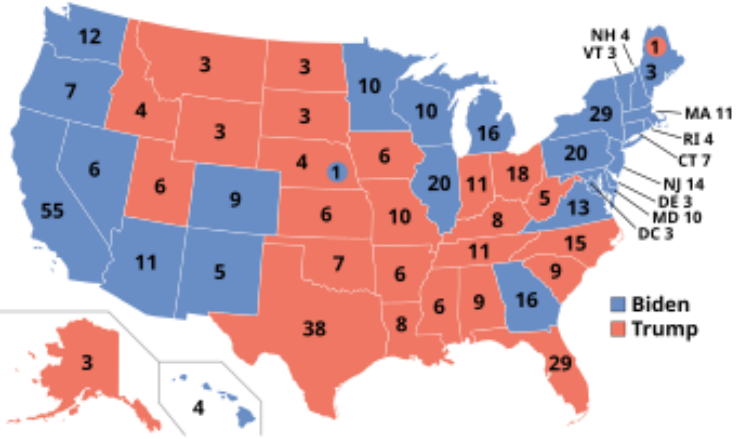
2004



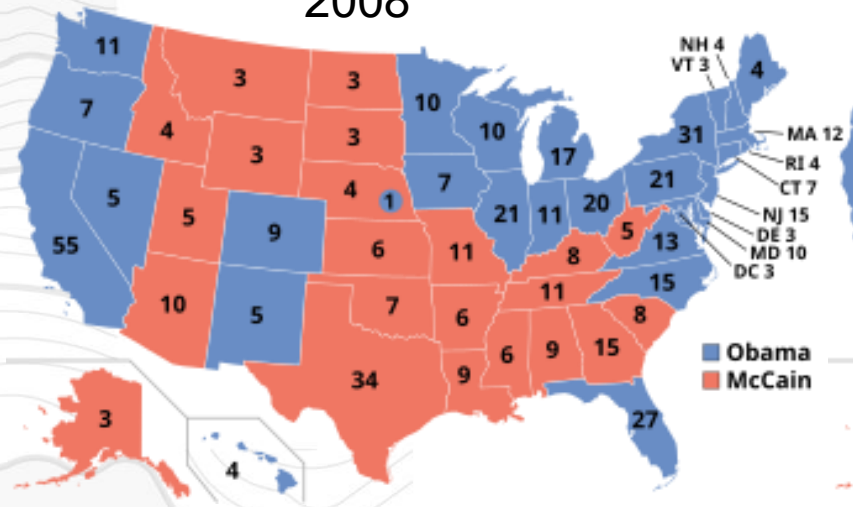
2012



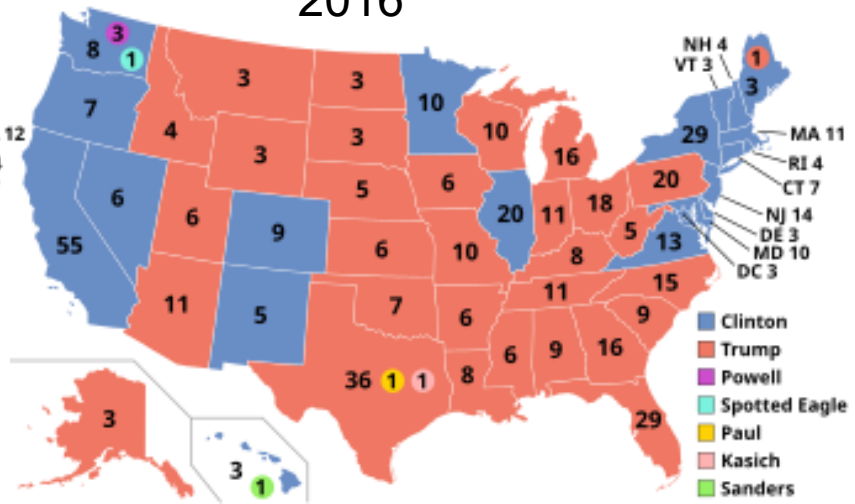
2020



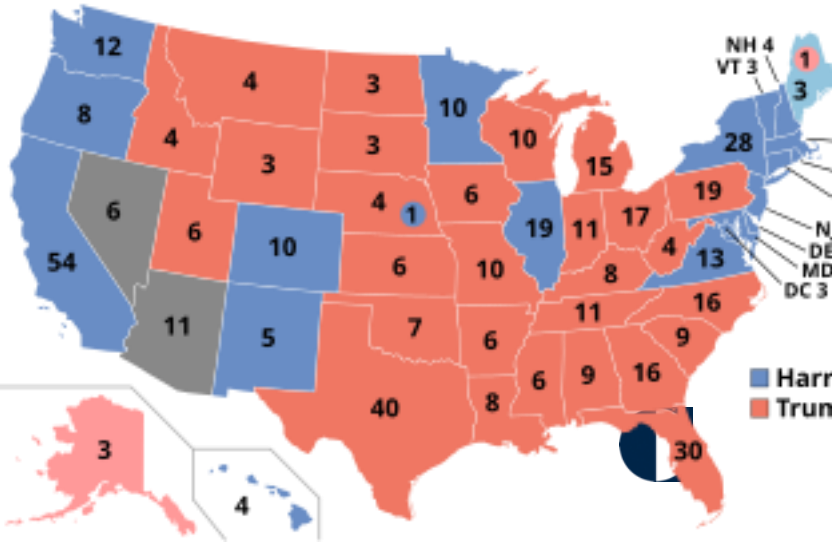
2008



2016

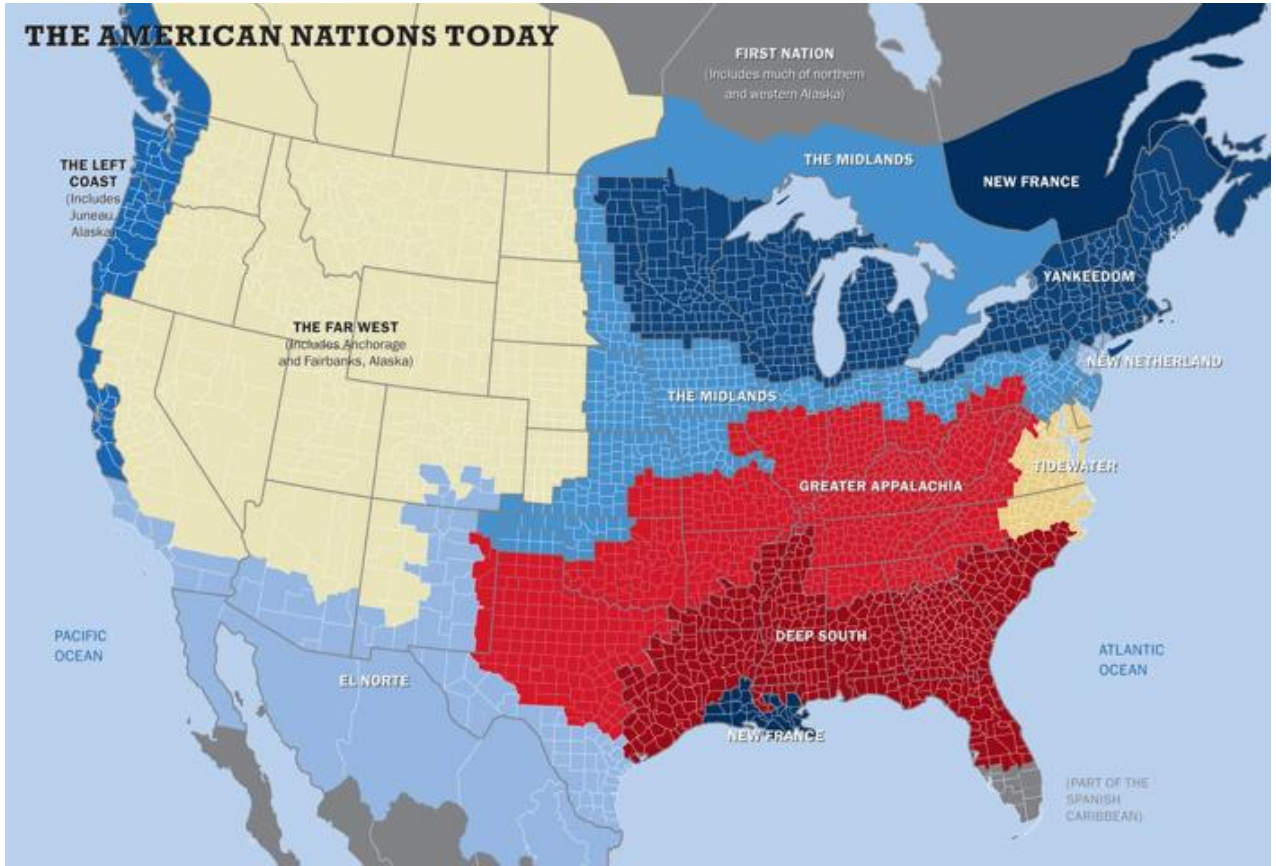


2024



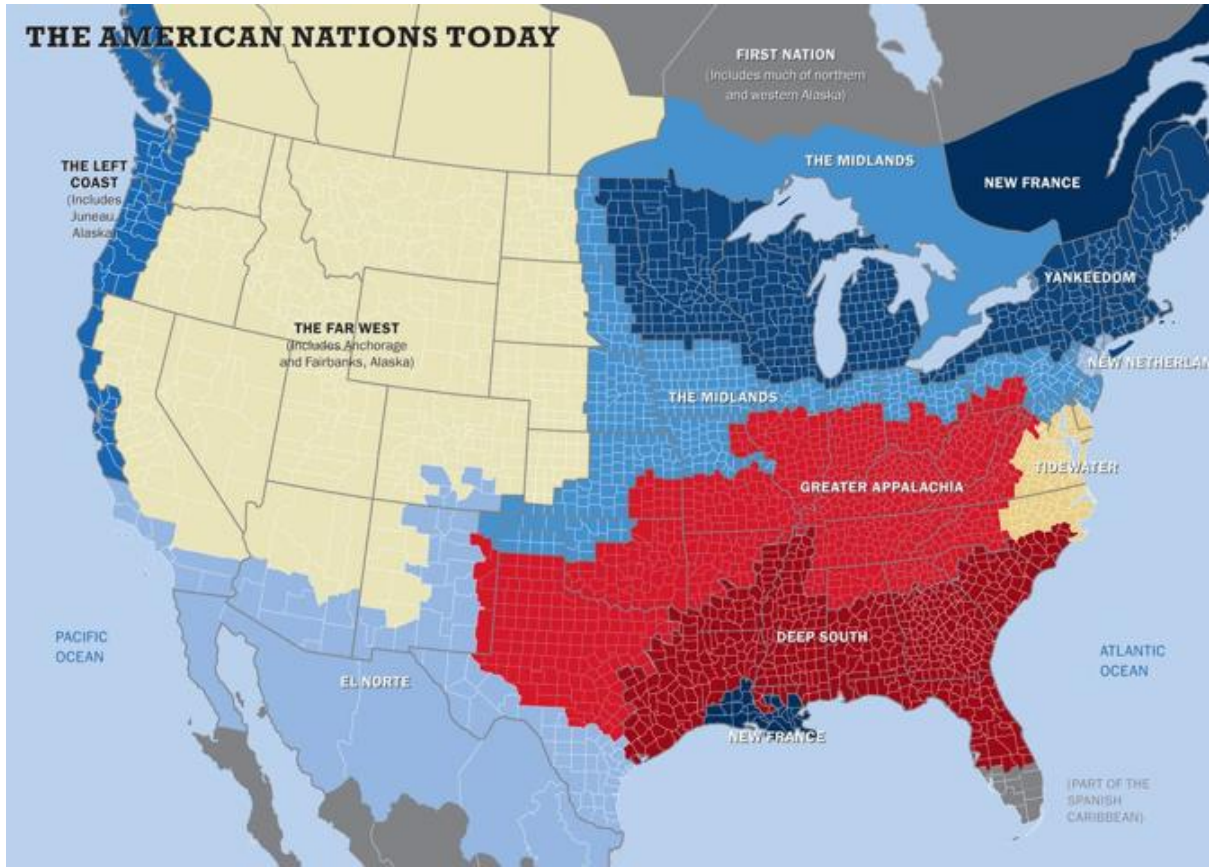
3. リフレーミング：アメリカは複数の文化圏の勢力争い

- その由来は合衆国設立の経緯、「異なる社会のコピー＆貼り付け」
- 独立した合衆国が北アメリカ大陸を拡大していった経緯
- アメリカは最初からこの複数の「国」の勢力争いを抱えて今日に至る
- 詳しくは過去のコラム参照 https://cigs.canon/article/20200701_6524.html



3. リフレーミング：アメリカは複数の文化圏の勢力争い

- つまり、「アメリカは変わった」というのは、「どちらが勢力争いに勝ったのか」、という争いの結果
- 移民が嫌いな人たちがずっといた
- 白人至上主義で、オバマ大統領、DEIなどが心の底から許せない人たちもいた
- 「政権を取る」ということが日本とは大きく異なる
- 例えば、次の選挙で自民党が負けたら日米同盟を破棄し、米問題は切り捨て、高齢者の保険負担を何倍にも上げ、高校無償化や育休制度を取りやめ、政権批判に対しては税務チェックを厳しくするなどの威嚇。。。



そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

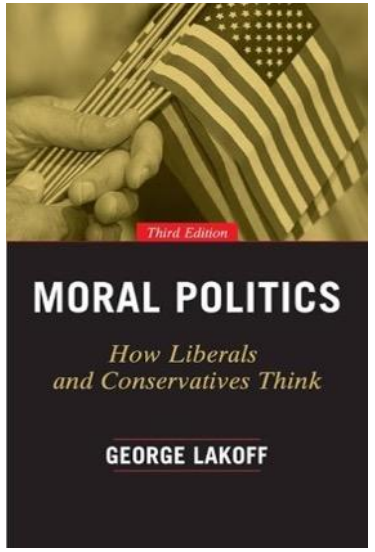
1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

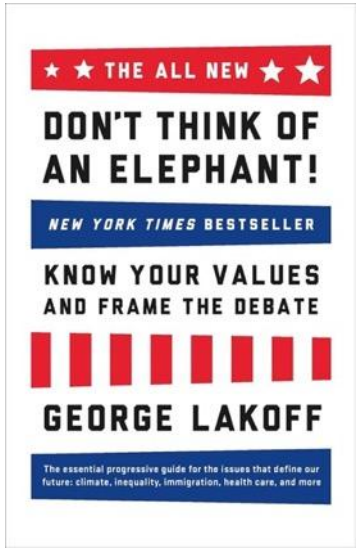
4. フレーミング：強いリーダー像と親

George Lakoff (Berkeley):

Strict Father Model （共和党、田舎）

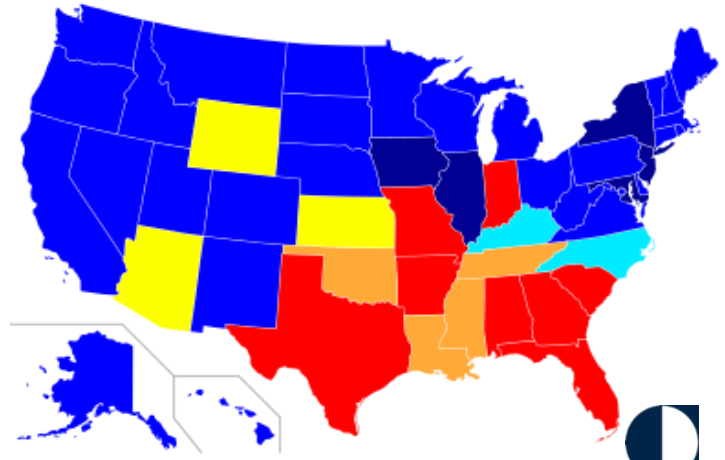
- 褒美と罰、厳しい規律
- 厳しい親の方が子供は自立、独立
- 強い父親像





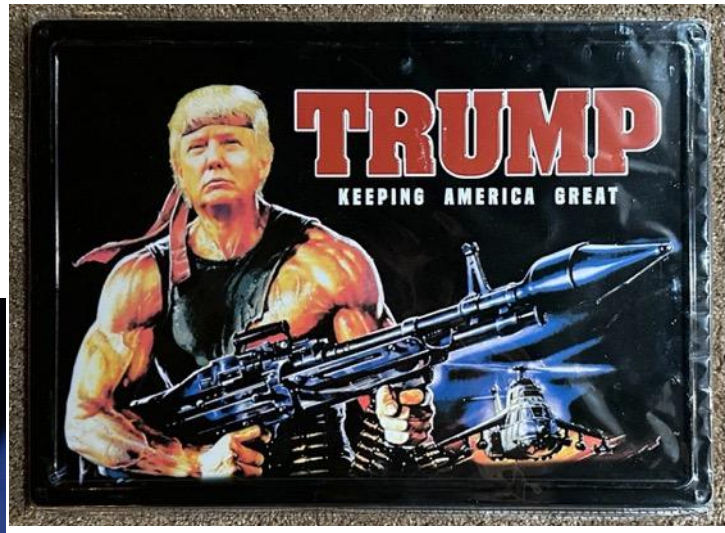
逆はNurturant Parent (養育型の親)

- 子供には地に張った根っこと飛ぶための羽を提供
- 親の見守りのもとで個人の自由と能力を伸ばす
- 子供が大きな間違いを起こさないよう守り、ガイダンスをする



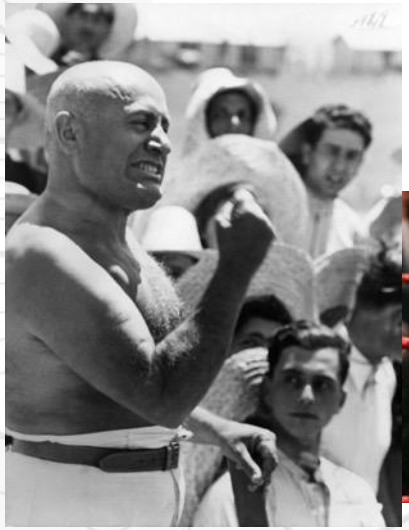
公立の学校で体罰が合法な州（青以外）

4. フレーミング：強いリーダー像と親



強いリーダーとは「男らしさ」

- 絶対に引き下がらない、謝らない
- 褒美と罰
- 「アメリカンマッチョ」のイメージ
- 男尊女卑にも繋がり、力関係を明確に
- 独裁者やファシストはこのパターン
- タフでバイオレンスを好む言動



ANALYSIS POLITICS

Trump Has Weaponized Masculinity As President. Here's Why It Matters

OCTOBER 28, 2020 · 5:00 AM ET

HEARD ON WEEKEND EDITION SATURDAY

4. フレーミング：強いリーダー像と親

強いリーダーは「思いやり」「共感力」

- 個人だけではなくてチーム
- 意見を変えることは「弱さ」ではない
- 共感力は「貧弱」ではない
- 自分の功績だけではなくチームも尊重
- 自らの痛みから強さを見出す

FORBES > LEADERSHIP > LEADERSHIP STRATEGY

How Empathy Defines Joe Biden

John Baldoni Contributor

John Baldoni coaches and writes about candor, courage a

Foll

THE LONG RUN

‘Strategic Empathy’: How Biden’s Informal Diplomacy Shaped Foreign Relations

An Educator’s View: The Empathy & Compassion Biden Talks About Are SEL Skills Every Child Should Have. How Teachers Can Help Students Learn Them

Biden shows deep empathy with Israelis. Some feel it’s missing for Gazans.

The White House notes that Biden often calls for protecting Palestinian civilians, but critics see an imbalance in his tone

4. フレーミング：強いリーダー像と親、＋「男性観」

「男性観」が他の要因（支持政党、収入、教育、政策プレファレンス）に比べて最も支持する大統領候補に影響するという研究
（2000人を対象で、高度な仮説レベル）

PNAS RESEARCH ARTICLE | PSYCHOLOGICAL AND COGNITIVE SCIENCES OPEN ACCESS

Hegemonic masculinity predicts 2016 and 2020 voting and candidate evaluations

Theresa K. Vescio [1] and Nathaniel E. C. Schermerhorn

Edited by Susan T. Fiske, Princeton University, Princeton, NJ, and approved November 15, 2020 (received for review October 6, 2020)

January 4, 2021 | 118 (2) e2020589118 | https://doi.org/10.1073/pnas.2020589118

そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

5. Identity Fusionの力学

- 簡単にいうと、私＝アメリカ、トランプ＝アメリカ、
- したかって私＝トランプ、ということでトランプがアメリカ人としての私のIdentityに入ってしまう
- 自分を否定してしまうのでトランプを否定できない

Political Psychology

ISPP

ORIGINAL ARTICLE

Identity fusion and support for political authoritarianism: Lessons from the U.S. insurrection of 2021

Francois Alexi Martel, Philip Moniz, Ashwini Ashokkumar, William B. Swann Jr.

First published: 25 March 2024 | https://doi.org/10.1111/pops.12979 | Citations: 1

Radicalized Trump Supporters: Construing, Identity Fusion, and Hypothetical and Actual Extremism

Clare B. Mason, David A. Winter, Stefanie Schmeer & Richard C. Bell

Pages 89-118 | Received 29 Dec 2022, Accepted 01 Aug 2024, Published online: 16 Sep 2024

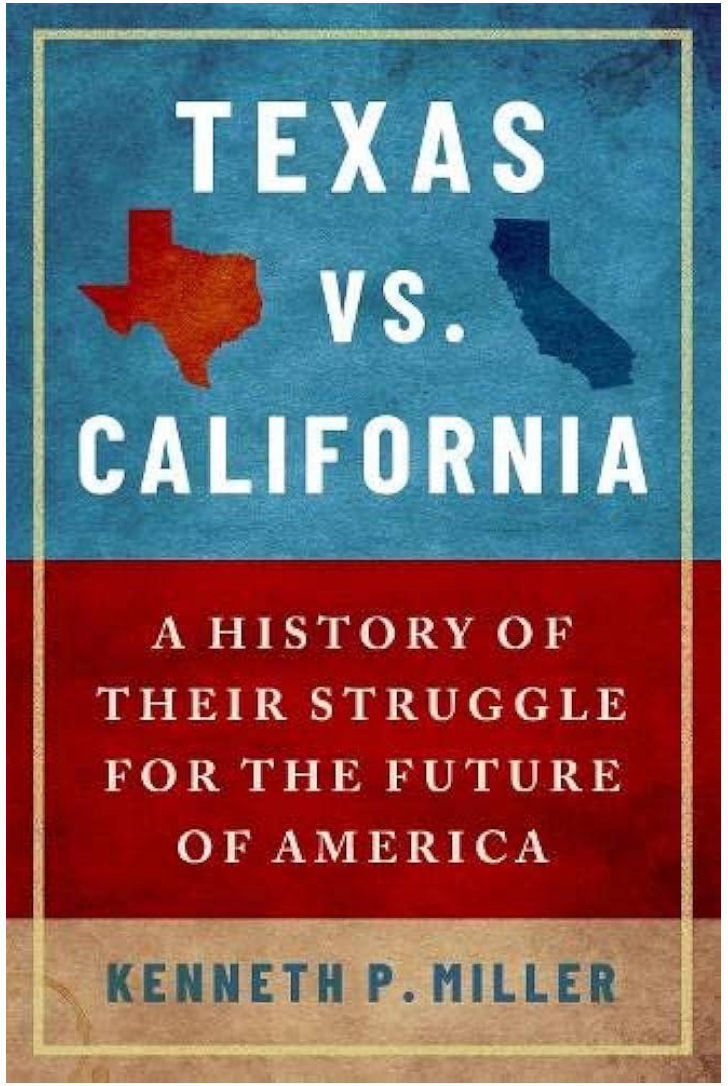
Cite this article https://doi.org/10.1080/10720537.2024.2394075 Check for updates

そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が自身の「本当のアメリカ」と確信

- 最もわかりやすいのがTexas vs California
- アメリカ＃１と＃２の経済、人口のこの二つの州はほぼ真逆の政治思想と制度設計に走っている
- どんなフレームで理解するべきなのか？
- どちらもアメリカの未来をどんなものにするべきか、という勢力争いを繰り広げている。



一つの国の中にここまで異なるフレーム

- テキサス：保守
  - 小さい政府
  - 低税率
  - できるだけ規制緩和
  - 労働コストを抑える
  - 可能な限り天然資源を開発
  - 社会的に「保守」な価値観（注：日本の「保守」とこの場合の「保守」はかなり異なる。例えば、健康保険を政府が提供するのは社会主義として反対。低所得への分配も反対。人工妊娠中絶は反対。LGBTも反対。

一つの国の中にここまで異なるフレーム

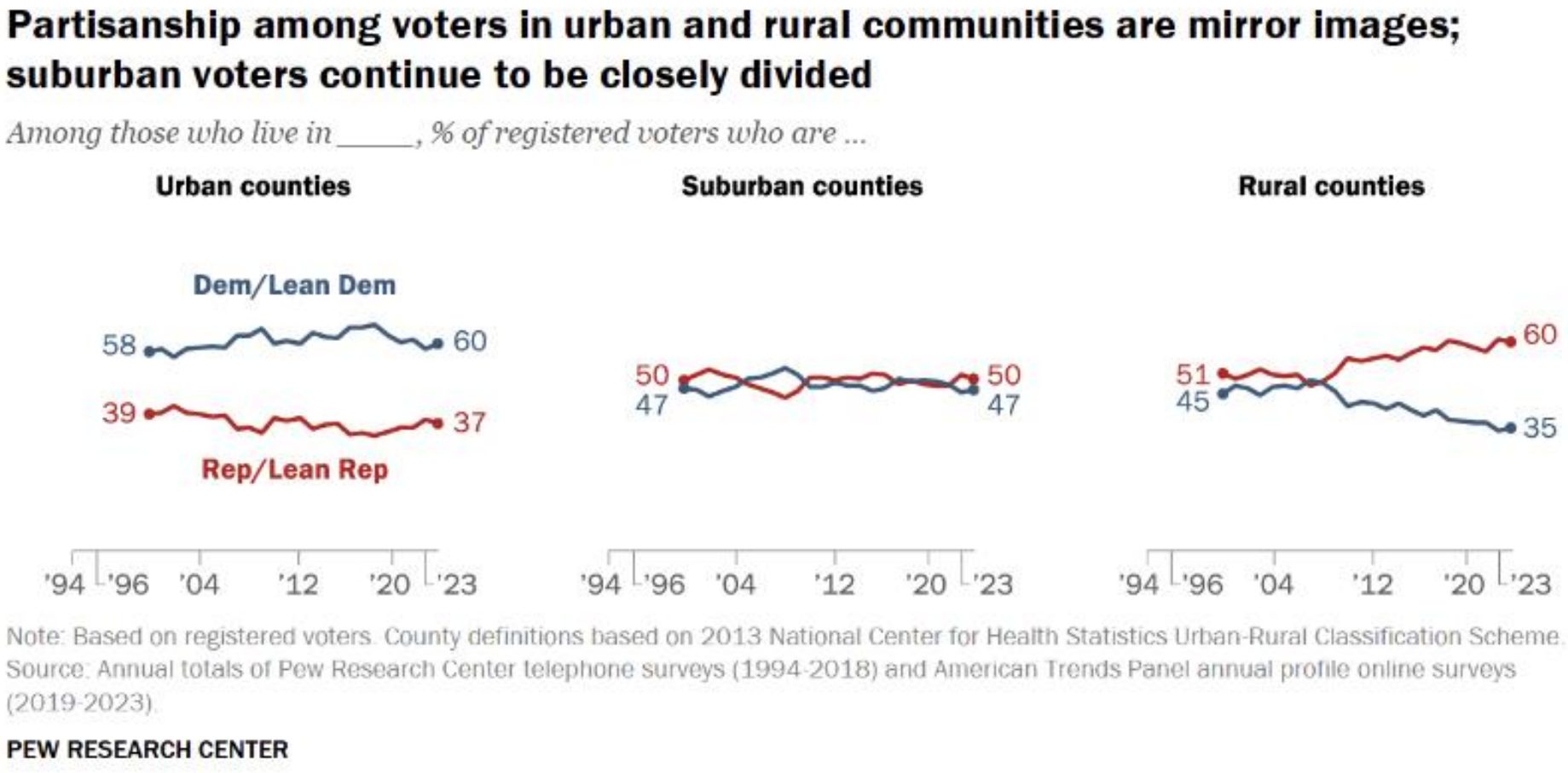
- カリフォルニア：リベラル
  - 税率は高くて再分配重視
  - 医療保険は全員に
  - 賃金を上げる政策や労働組合をサポート
  - 移民に寛容
  - 環境は保護すべき
  - 社会的にはインクルーシブを目指してLGBTQ+をサポート、人工妊娠中絶は個人（母親）の人権

そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

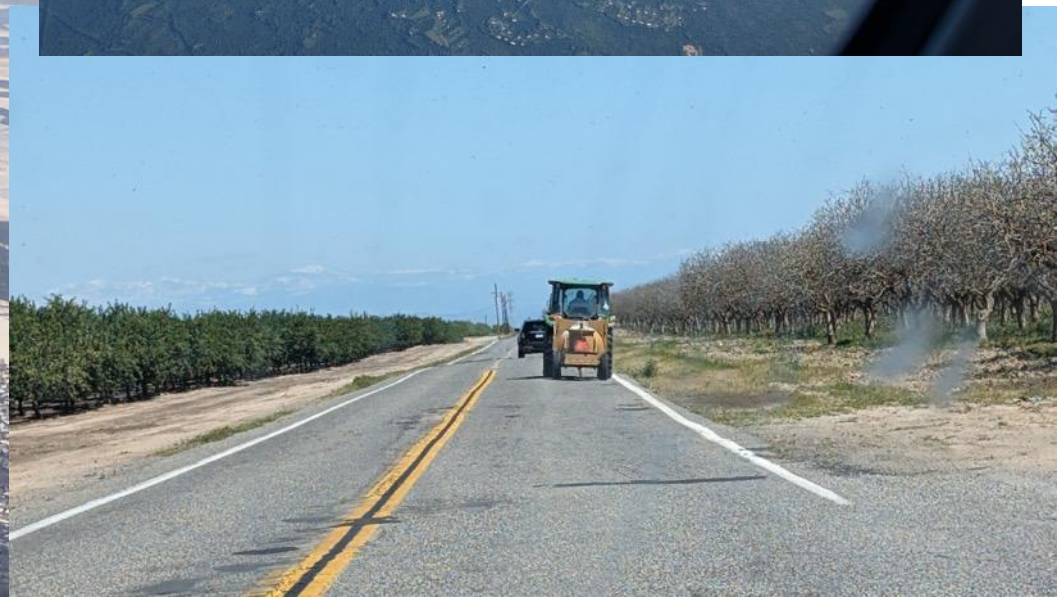
7. そもそもの分断、都会と地方（田舎）

- Ruralエリアでは共和党支持の急増



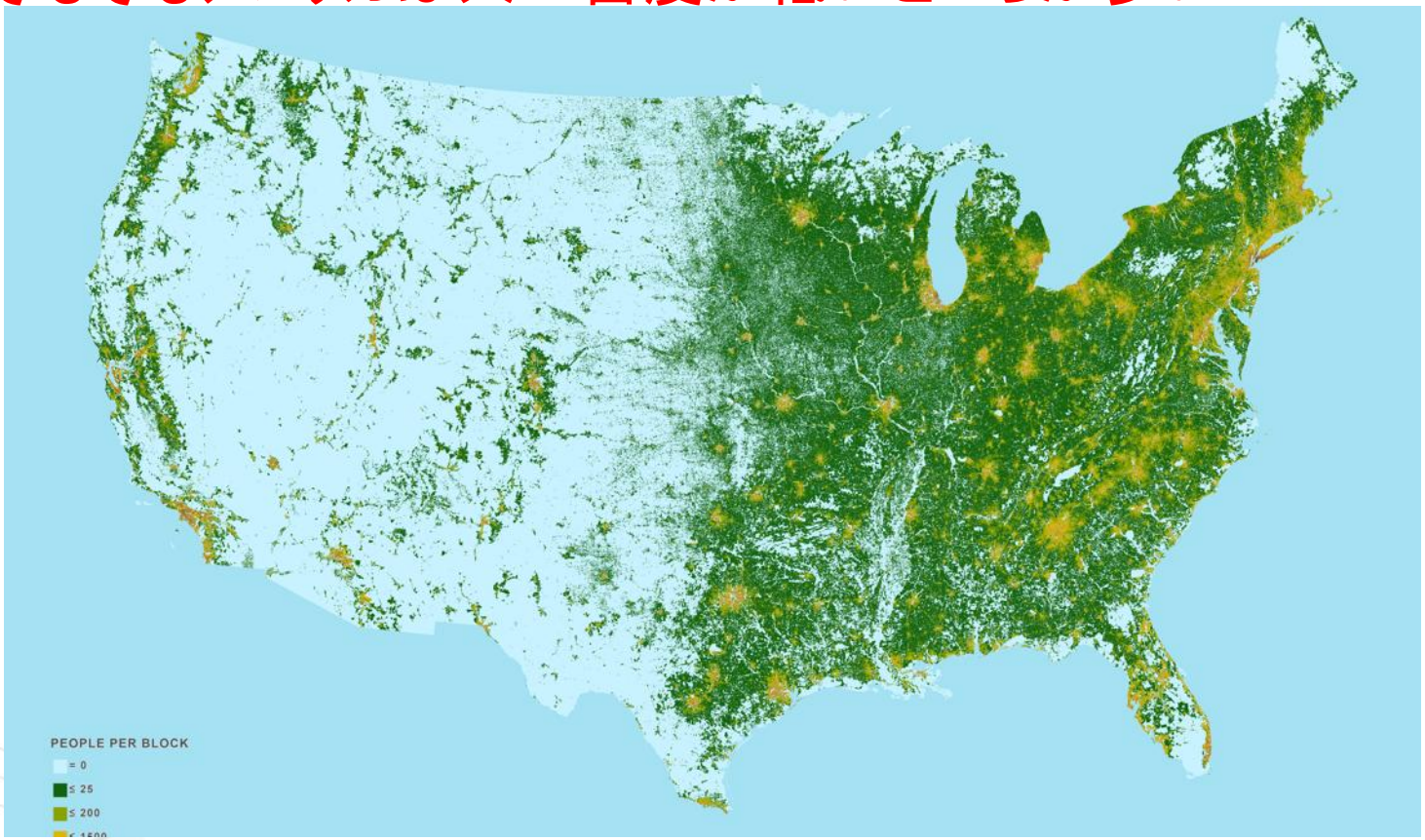
7. 経済格差は都会と田舎の分断

- 経済格差のみよりも都会と田舎のフレーミングの違いが大事



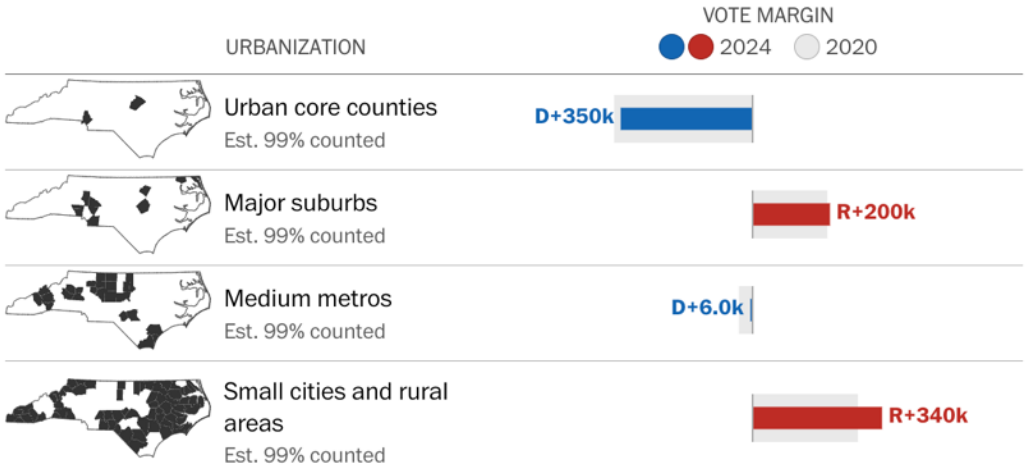
7. リフレーミング：アメリカは人口密度が極端に低いところが多い

- おさらい：数多くの人口が少ない州で共和党がギリギリ勝ったことで圧勝となった2016年のトランプ勝利
- 共和党の支持基盤は人口が少ない州。
- そもそもアメリカは人口密度が低いところが多い

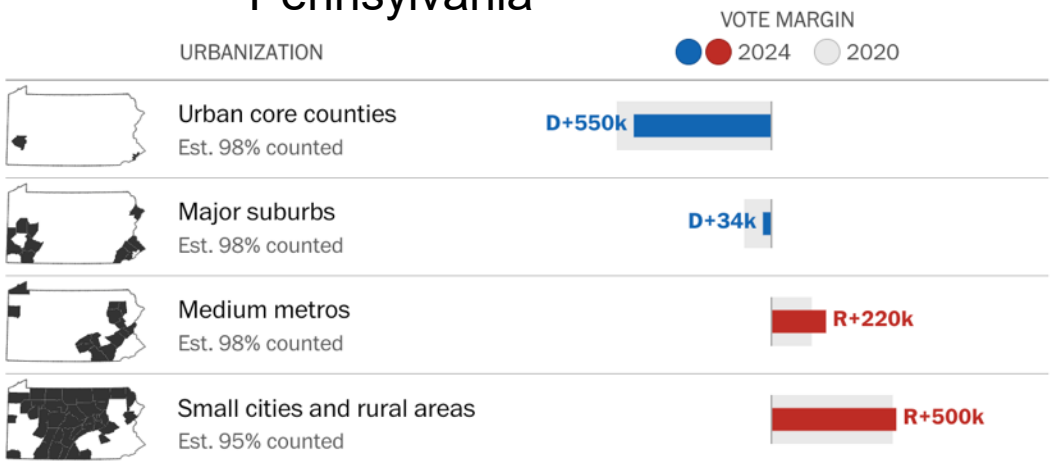


7. リフレーミング：2024年、都市部と田舎の大きな違い（共和党勝利のスイングステートでも）

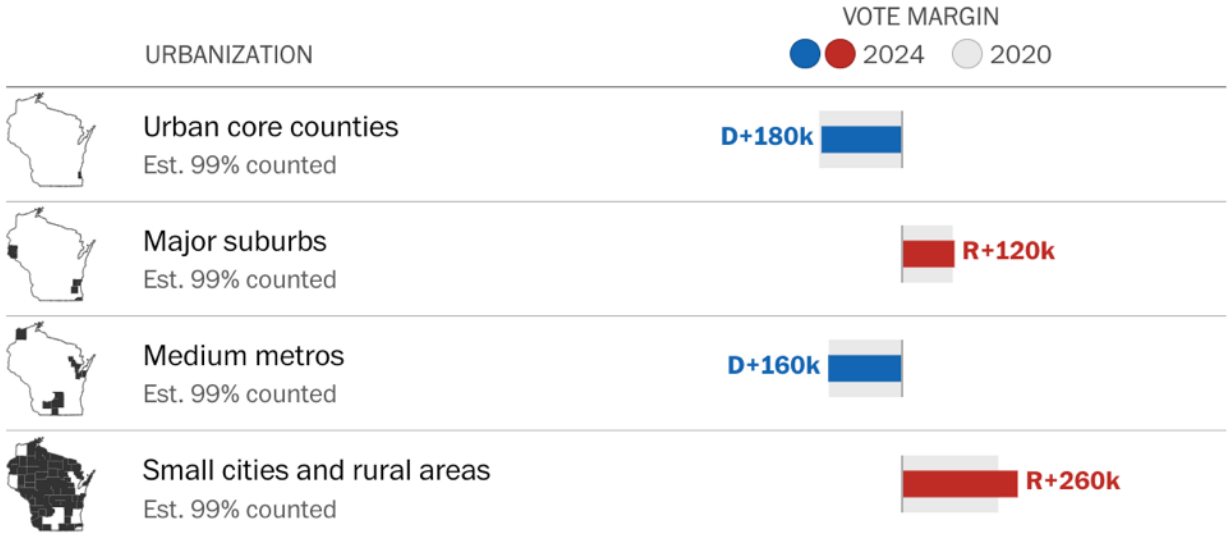
North Carolina



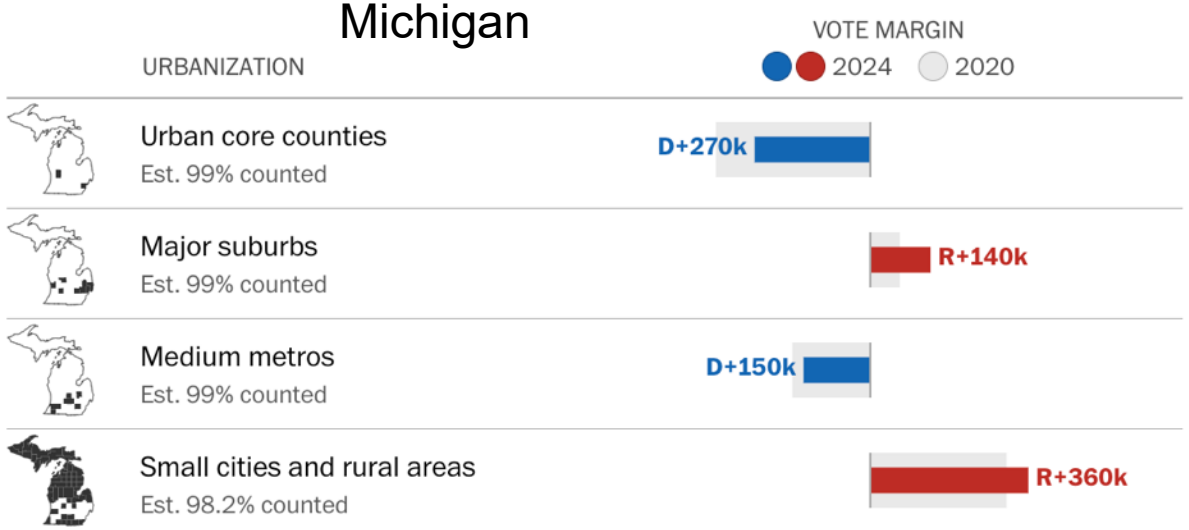
Pennsylvania



Wisconsin

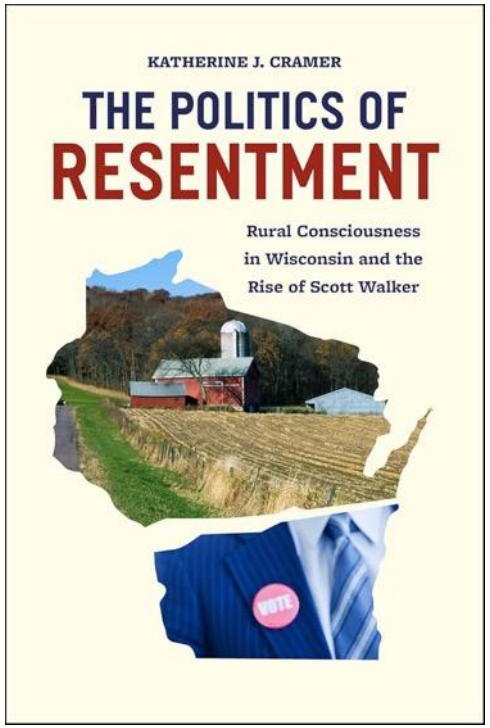


Michigan



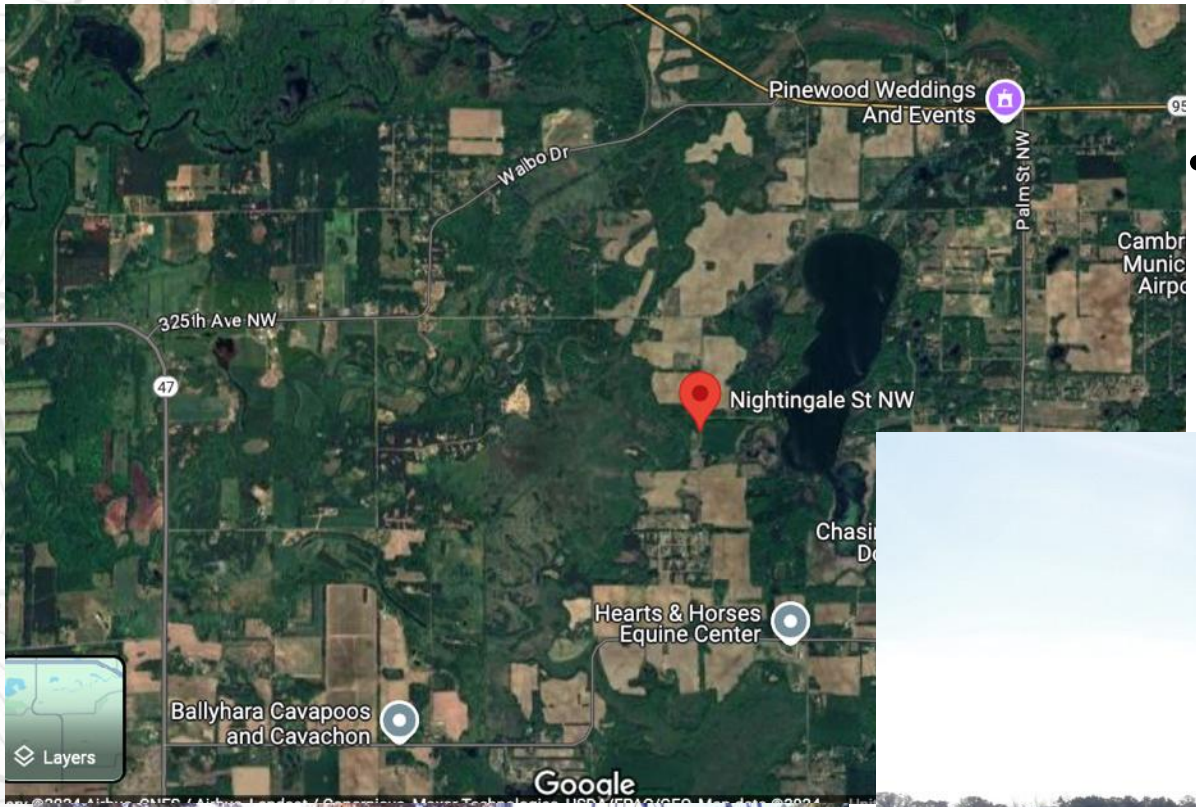
7. リフレーミング：憤り（恨み、妬み）の政治

- Rural consciousness (地方の意識）という価値観のセットがある
- 都会との対比で、都会はものすごくハードワークをしている我々のリソースを巻き上げ、自分達に使っている
- そもそも我々の話も聞かないし、苦労も知ろうとしない
- 我々のような本当のハードワークも知らない
- 政府職員はeasy life、例え地方の公務員であっても同じ
- 富の分配に反対：吸い上げられるだけで我々に回ってこないから
  - 例えば学校での無料給食：我々は頑張って働いてランチ代を稼いでいるのに、なぜ我々から税金を巻き上げて、働かない都会の人の給食をあげるんだ
  - そもそも我々の学校は予算が回ってこないのは都会にまわしているからだろう



7. リフレーミング：憤り（恨み、妬み）の政治

- そのまま生活していて悪くなる一方
- 賃金は下がる
- 農産物などの値段が下がる
- 燃料コストが上がる、家賃が上がる
- やっと手に入れたマイホームや、資金難になって銀行に勧められた家を担保にしたローンはいきなり金利が急上昇（リーマンショック時）
- 家を取り押さえられ、破産と借金地獄
- しかし、ウォール街のCEOたちに誰も逮捕されず、我々を餌にしてさらに富を築いた
- そもそも都会の価値観で抑圧されている
- それでも文句を言わずに頑張っているのに東と西のエリートたちは我々を小馬鹿にしてリソースを巻き上げるだけ
- 「アメリカを再び取り戻す」というフレーミングこそ良くしてくれる救世主のスローガン

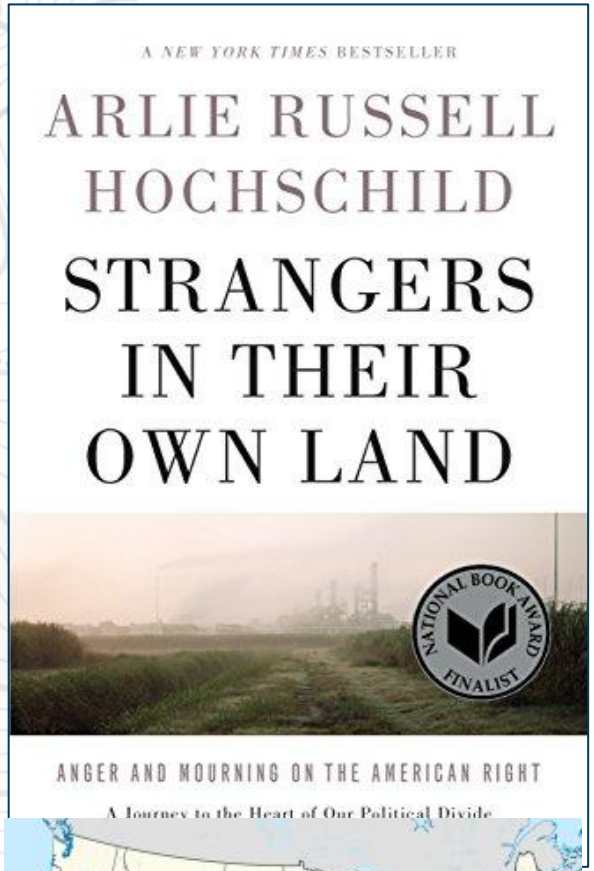


- 2024年までGoogle Street Viewが来ていなかった櫛田の母親の実家付近

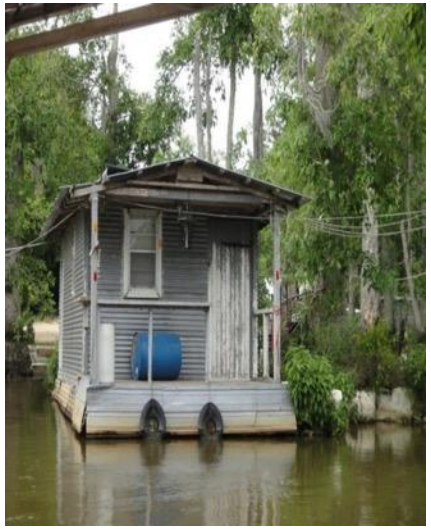
そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

8. フレーミング：耐えて列に並べばアメリカンドリーム



- 著者はLouisiana州の低所得エリアに5年ほど滞在、インサイダー感覚と現地の人たちの世界観、Deep Storyを吸収
- アメリカで最も低所得なエリア
- 旧来の共和党から極右のTea Partyが飛躍し、トランプの支持基盤となった



8. Deep Story:耐えて列に並んでいればアメリカンドリーム

列に並んで待っている

- 劣悪な環境汚染
- 体に負担がかかる工場のハードワークや汚染物で体を壊す職場
- 教育を得てない白人社会の労働者やホワイトカラーの従業員たちが一緒に30年ほど耐えて仕事をしている

- アメリカンドリームは丘の向こう：耐えて働けばいずれ報われる
  - ○前の世代よりは確実に生活は前進するはず
  - ○じっくり耐えて列を作って待っている

8. フレーミング：割り込み

- 列の後ろには：有色人種、貧困層、若者、お年寄り、教育を受けていない人
- 自分は「ハードワーク」をすれば報われると信じ、長時間労働、リストラ、年金額の低下、職場での汚染物にさらされても文句を言わない
- しかし、列はほとんど動かない。アメリカンドリームはさらに先
- フラストレーションが溜まる

- しかし、そこで列の割り込みをする人が続出
  - 有色人種はaffirmative actionなどで大学へ優遇
  - 小役人
  - 移民、
  - 不法移民
  - 難民

- しかも環境団体が騒ぐので工場が作れず、その理由がペリカンの保護なので動物まで

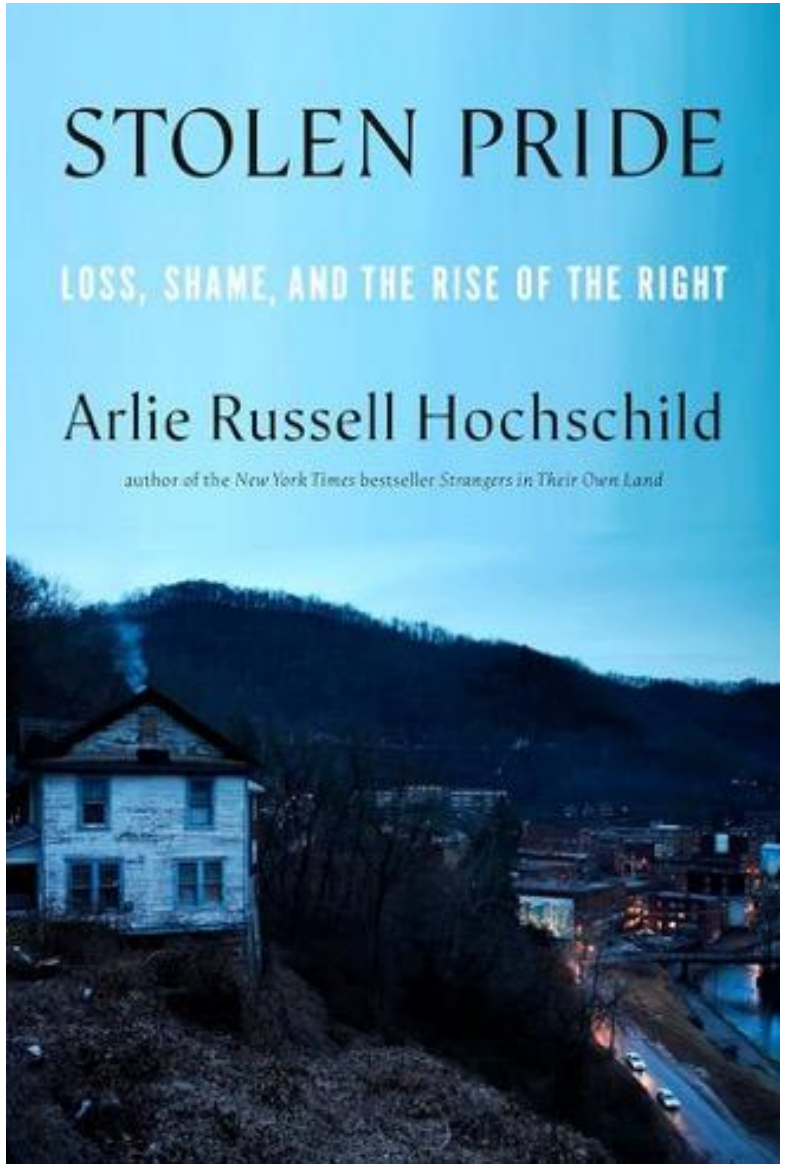
8. フレーミング：割り込ませているのは政府

- 自分はルールを守ってずっと耐えながら待っていたのに
- 彼らが割り込むので、体感は自分が後ろに後退

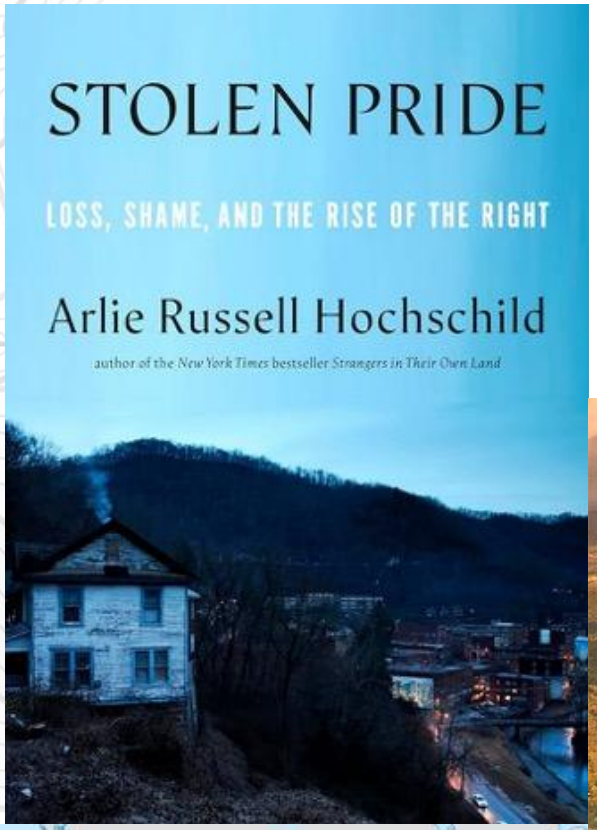
- これは誰のせいなのか？
- 政府のせいだ！政府が割り込みを促している！

- Fox Newsがこのフラストレーションを言語化してくれる
- Barak Hussein Obamaが大統領？この人も割り込み組じゃないのか？(そもそもアメリカ人なのか？)
- Not our president「我々の大統領じゃない」(つまり、我々を代表する人じゃないし、我々のために働くとは思えない)

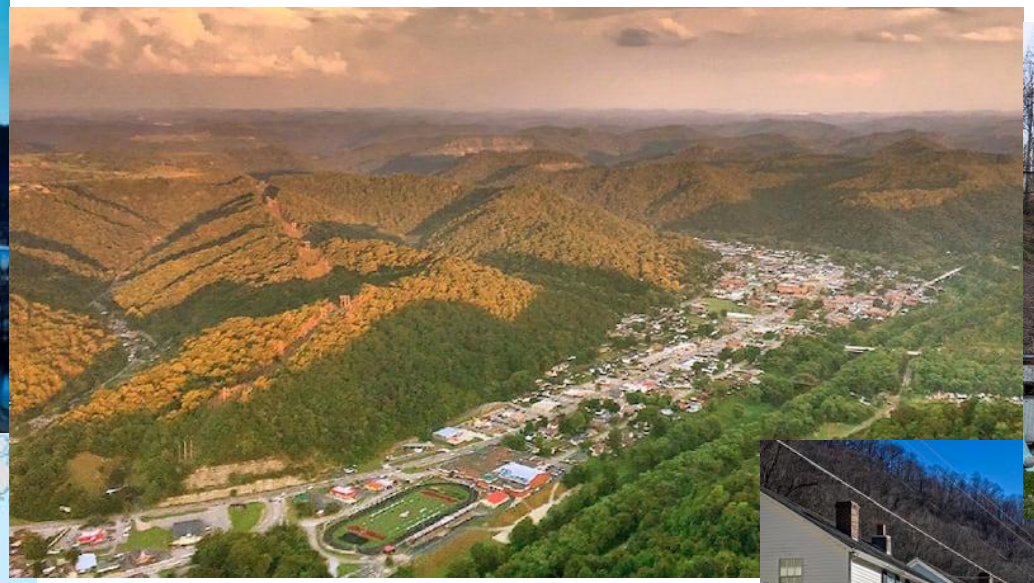
8. フレーミング：失われた誇り（プライド）

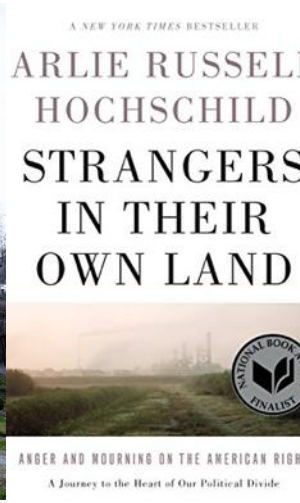


8. フレーミング: 失われた誇り（プライド）



- Strangers in their own landの著者が、今度はケンタッキー東部（アパラチア山脈の低所得エリア）で現地の人たちの世界観、Deep Storyを抽出
- 昔は民主党支持もあったが、現在は強固なランプ支持
- 炭鉱のエリアだったが、脱石炭で経済的に大打撃を受けた地域





8. フレーミング: 失われた誇り（プライド）

- ハードワークから得られる存在意義とプライド（誇り）
- 特に炭鉱は危険を伴い、ノウハウも重要
- 家族を養うという義務と、養えるというプライド
- 社会的にも非常に意義があり、「アメリカのエネルギーは我々が作っている」という自負
- しかし、給料が下がり、職が消えたら生活が苦しくなる
- そこで家族が養えなくなり、多くの場合は家庭崩壊
- そこからアルコール中毒や麻薬中毒になる「絶望系」の問題

8. フレーミング: 失われた誇り(プライド)

- プライドがなくなると絶望となり、Shame（恥）となる
- しかも白人だと誰も構ってくれないだけではなく、貧困層の白人はアメリカの都会や他の地域からバカにされる
- 失われたプライドとShame。ここにトランプが付け込む。
- 失ったのは、奪われたからである。Stolen
- 我々のプライドは奪われている。奪っているのは誰か？政府だ！民主党だ！不法移民だ！
- 前回の選挙後の「Stop the Steal」は目的が動詞のStealであり、何が奪われているのかが定かではないのは全てをカバーできるから

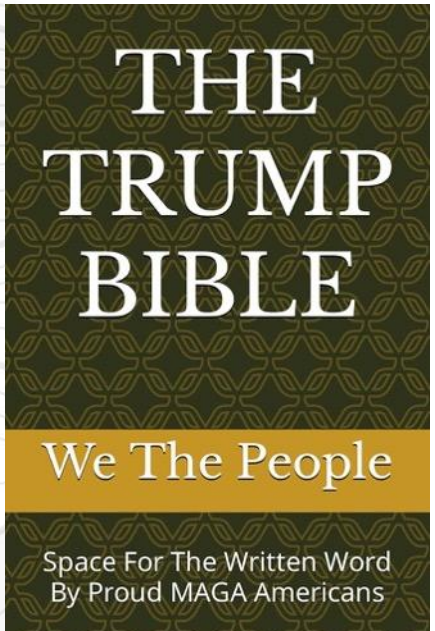
8. フレーミング: 失われた誇り(プライド)

- 列に並んでいるが、割り込みが多くて自分は後退の感覚
- 割り込みをさせているのがBully（弾圧者）の政府、CNN、都会

- しかし、そこで自分を弾圧している人よりも強い守護者が現れる
- 人格的には問題を抱えている守護者で、相手をBully（弾圧、攻撃）するキャラだが、自分を守ってくれる
- それがトランプ
- それまでは社会では言ってはいけないとされるタブーを平気で壊し、やってはいけないということを平気やる
- それまでの勢力は「やめてくれー」と叫ぶが、止められない
- 我々を弾圧してきた人たちを困らせる味方の弾圧者（守ってくれる方）は痛快で、プライドを取り戻してくれる

8. フレーミング: ＋　宗教色、キリスト教福音派

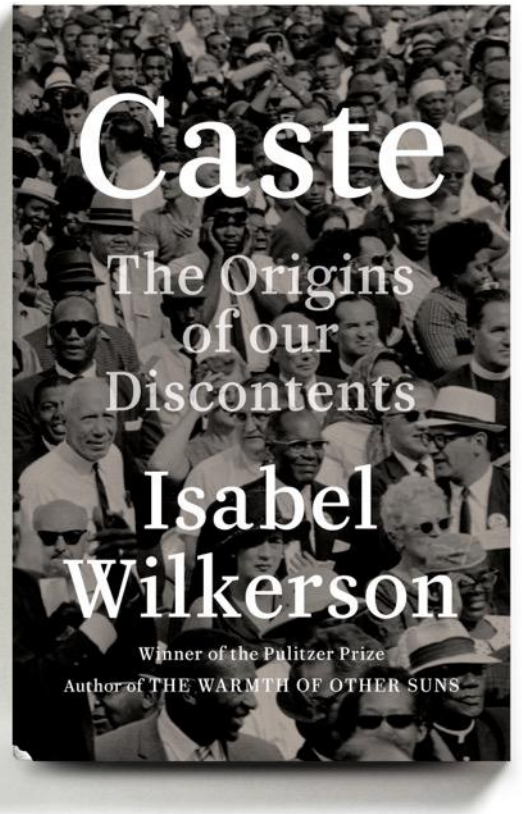
- しかも上乗せして宗教色：キリスト教福音派
- 特にイエスを救世主というフレームで捉える場合
- あるいは神からのメッセンジャーは問題多き人物でとても不完全な人間だというフレームにも当てはまる
- 何があってもShameがなく、プライドに変えてしまう救世主



そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

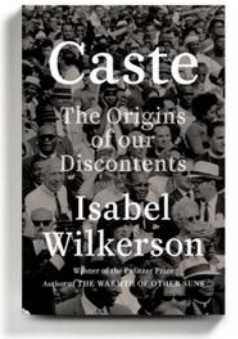
1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

9. フレーミング：カースト



- アメリカの歴史上、人種差別は実は深いカーストというフレーミングを用いると分かりやすいという主張
- カーストのコンポーネント：
  - ヒエラルキー（神による）
  - 親から受け継がれるので変えられない
  - カースト越しの関係をもってはいけない
  - 上のカーストはピュアで汚れてはいけない
  - 職種のヒエラルキー
  - インクルージョン（内）とエクスクルージョン（外）
  - 純潔度合い（Purity）

9. フレーミング：カースト

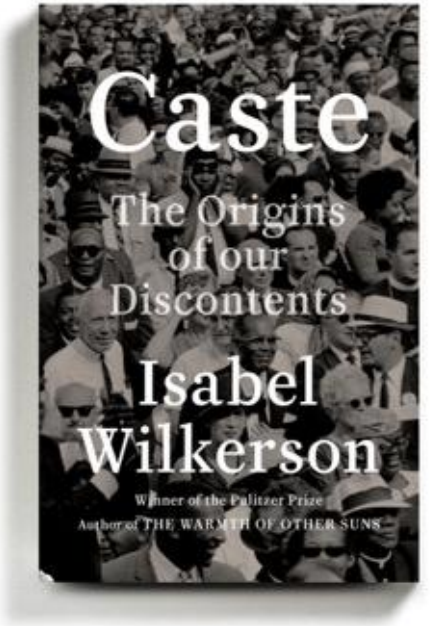


カーストのフレーミングを応用：

- 白人男性が一番上で有色人種の女性はもっとも下
- これをひっくり返すのは政策プレファレンスの話ではなく、「世界のあるべき姿」に逆行
- 単純な「男尊女卑」よりも深い
- キャリアウーマンで子供がいない有色人種の女性がボス、それどころか大統領というリーダーになるなんて不可能
- トランプと共和党支持者がハリスを「頭が悪い」「怠け者」と批判するのはこのフレーミングにドンピシャハマる。（本当に頭が悪いと言っているのではなく、頭が良くてはカーストに反するから悪くなくてはいけないということ）

9. フレーミング：カースト

- では投票しなかった人は次の仮説が考えられる：
  - バイデンには投票できても、カーストのフレーミングでハリスにはできない（女性、マイノリティーの立ち位置の「あるべき姿」に反する）
  - しかし、だからと言ってトランプに投票するわけでもない
  - したがって、投票しない

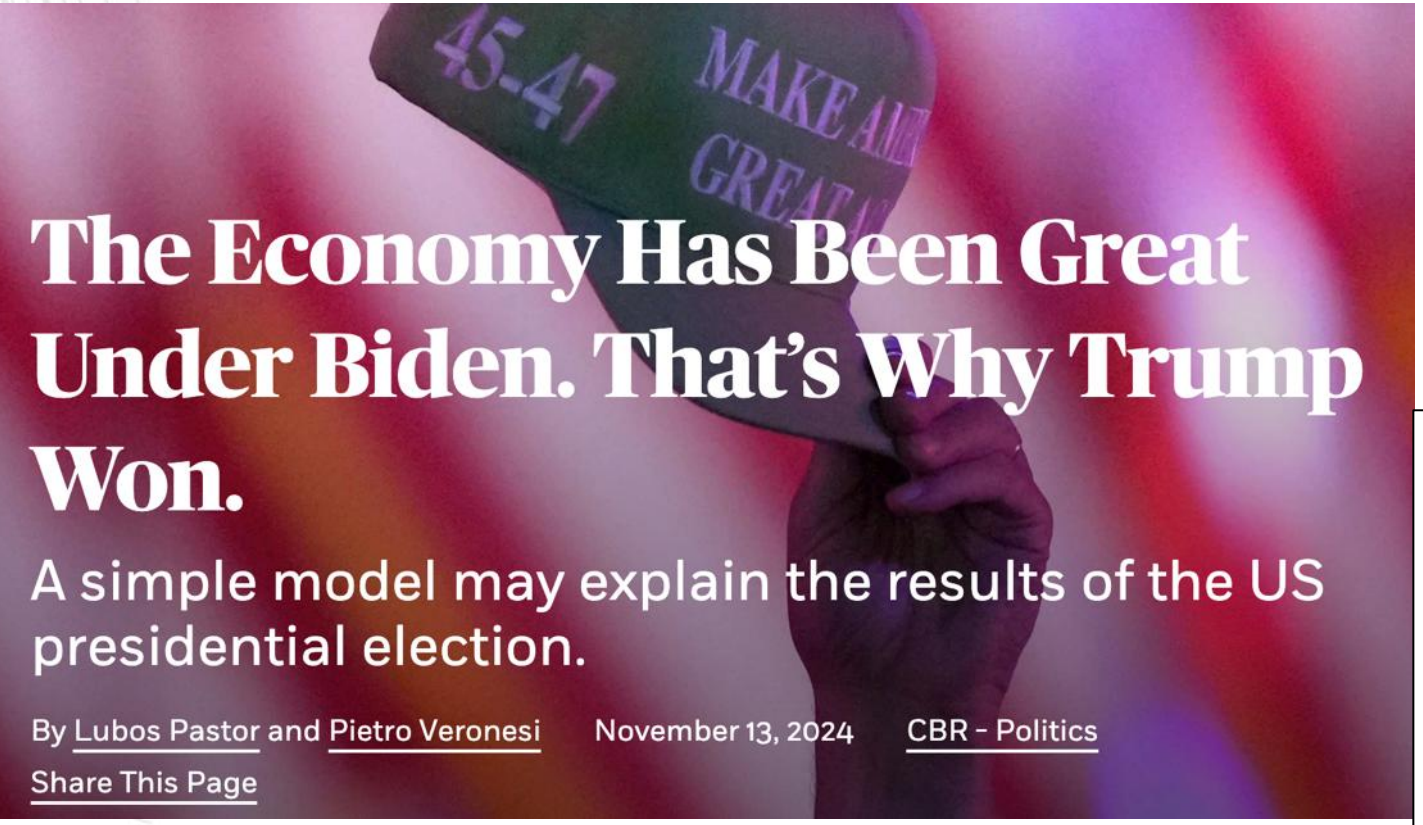


そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

1. 直接的には、「投票しなかった人の増加」がトランプ勝利につながった
2. 感情は怒り
3. そもそも複数の「国」とも言える大きく異なる文化圏が合衆国設立時からずっと勢力争い
4. 分断：「強いリーダー像」とは
5. Identity fusionの力学
6. 複数の価値観のパッケージの分断、両側が「本当のアメリカ」と確信
7. 田舎 vs 都会：Resentment(憤り、妬み、恨み）
8. 低所得層直撃の「割り込み」というストーリーと失われた誇り
9. カーストというフレーミング
10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学

そもそもトランプ政権を産んだアメリカの10のフレーミング

10. 景気が良い時はリスクを取りたいから共和党、という逆説的な力学



CHICAGO BOOTH | Fama-Miller Center for Research in Finance

CHICAGO BOOTH

Political Cycles and Stock Returns

Chicago Booth Research Paper No. 17-01
Fama-Miller Working Paper

41 Pages • Posted: 1 Feb 2017 • Last revised: 28 May 2019

Lubos Pastor
University of Chicago - Booth School of Business

Pietro Veronesi
University of Chicago - Booth School of Business; Centre for Economic Policy Research (CEPR); National Bureau of Eco
Research (NBER)

There are 3 versions of this paper

Date Written: May 26, 2019

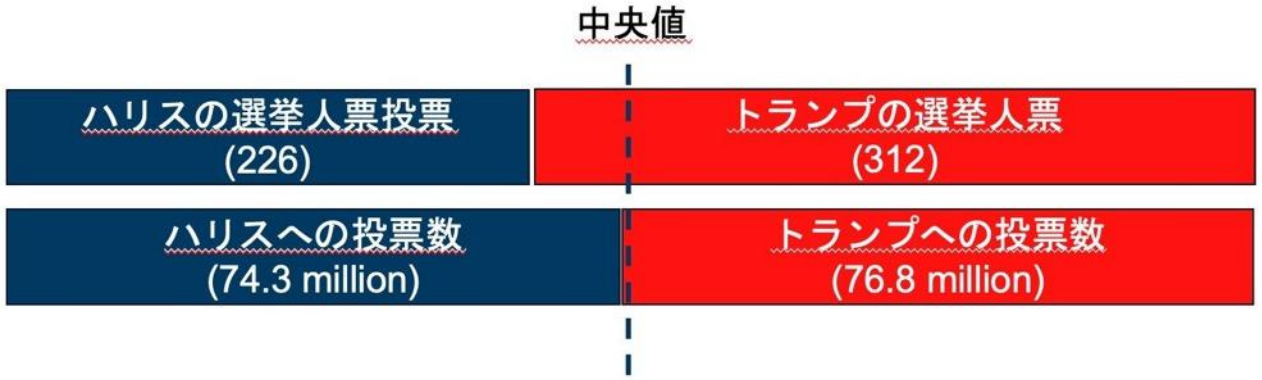
トランプ政権を理解するのに役立つ
１０のフレーミング

トランプ政権を理解するのに役立つ10のフレーミング

1. 通常なら弱い僅差の勝利を圧勝に変えるための統制が強い
   (マスク資金と今後)
2. トランプ式交渉術：相手に自分の次の一手を読ませないことが「力」、そして揺さぶりの幅が通常の政治リーダーより格段に広い
3. トランプは何が欲しいのか、イシューによって異なる
4. 大きな矛盾を抱えられる
5. 実利が小さくても、勝利宣言ができるパフォーマンスで良い場合が多い
6. 関税で世界をアメリカの利に変える構想
7. 「最高指導者」として三権分立（+憲法）の上に立つ、特に司法
8. 本気のメディア統制と言論の自由の抑制
9. トランプ政権の中核にいるオボチュニストとイデオローグの協調と闘争
10. 連邦政府vs州の戦いが加熱

フレーム①：通常なら弱い僅差の勝利を圧勝に変えるための統制が強い

- 投票者数1.6%の差で選挙人投票数16%の差



国民投票数の比較
ハリス：74,341,051票 （48.35%）
トランプ：76,842,136票 （49.98%）
その差、2,501,085票 (1.6%)

- 国民の23%、有権者の約31%の票でトランプ勝利

（アメリカの選挙制度について、詳しくはCIGSコラムを参照）

- 下院議会では218 vs 213、しかも4席空席
  - （Walz(R), Rubio (R)は内閣入り, Turner (D), Grijalva (D)は3月5に、13日に亡くなった (あまりにも色々なことが起きすぎていて報道されず）
- 通常は党内の統制を取るのが難しい僅差

共和党に対する統制の取り方

- イーロン・マスクが共和党議員を選挙相手への資金提供で脅す
- Peter ThielがJD Vanceのオハイオ州上院議員選挙戦に15ミリオン注入で勝利。成功体験。

NBCUniversal

Elon Musk threatening to fund primary opponents to bully GOP Senators to confirm Trump's nominees

NBC

Thu, December 12, 2024 at 1:23 PM PST

207

GOP senators terrified of crossing Trump, facing Musk-funded challengers

BY ALEXANDER BOLTON - 02/10/25 6:00 AM ET

FOLLOW ON Google News

ELECTIONS

Peter Thiel and JD Vance: How PayPal founder boosted VP candidate's political career

Erin Mansfield

USA TODAY

Published 7:38 a.m. ET July 17, 2024

献金による揺さぶりによる統制を可能とした最高裁判決

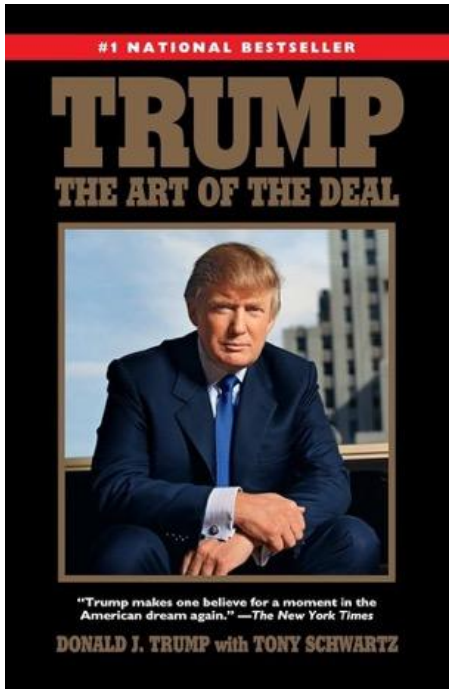
- そもそも政治献金を実質的に上限無限にした最高裁判
  - 2010年の Citizens United v. Federal Election Commission
  - SuperPACという資金上限無限の献金団体、しかも匿名献金も可能となった。
  - 外部資金提供者の提供額が2006年は５millionから2024年は１billion以上に。(約200倍）

フレーム①：通常なら弱い僅差の勝利を圧勝に変えるための統制が強い

- 緊急事態を宣言して様々な大統領権限を発動させる根拠としている
- 例えば広範囲の関税もアメリカが攻撃を受けているときに発令できるものを、想定外に関税に当てはめている
- 法廷はこれを違法という採決。いずれ最高裁へ？
- 数多くの大統領令は違法だが、この「緊急事態を宣言して緊急事態用の権力を得る」というのは独裁国家に落ちた民主主義国家ではお約束のパターン

日本企業に役立つ

フレーム②:トランプの交渉術と揺さぶり幅



- 相手に自分の次の一手を読ませないことが「力」である、というフレーム
- 交渉相手に自分の立ち位置を明らかにさせない方が得策
- なので、まずは揺さぶる

- そして揺さぶりの幅はこれまでの常識や通常の政治ロジックを無視
  - 例えば、「そんなことをしたら支持者が経済ダメージを食らう」という通常の政治フレーミングには囚われない
  - 「そんなことをしたら支持者たちの生活が悪くなって、中間選挙は負ける」という想像も超える
  - 味方の同盟国から揺さぶる
  - 世界のメディアの前で支援してきた国のトップを怒鳴りつける
  - 政府中核を完全に違法で、どう考えてもすぐに訴訟となるような大規模解雇、予算カットで揺さぶるマスクのDOGE活動を賞賛（でも限度）

日本企業に役立つ

フレーム③: トランプは何が欲しいのか、イシューによって異なる

- ではトランプは何が欲しいのか、ということを理解するのがイッシューによって異なる
  - 「アメリカファースト」ではなくて「トランプファースト」
  - 本当に資金が欲しい場合（トランプ一族、暗号資産も）
  - 名誉が欲しい場合（ノーベル平和賞）
  - 自分の力を見せつける（世界はトランプに揺さぶられ、トランプ次第）
  - 復讐や報復（あらゆる方面に恨みを持っている。4千も訴訟されている）
  - 勝利宣言できること（支持者からヒーロー扱いをされ、Fox Newsで褒め称えられること）
  - 株価をKPIとする習性があったが、簡単な数字が好き（貿易赤字など）

  - ブレないスタンス：ロシアのプーチンの利に沿うスタンス

日本企業に役立つ

フレーム④:複数の大きな矛盾を抱えられる

- トランプ式のリーダーシップは、複数の矛盾を抱えてもなぜか大丈夫

- 理由は様々だが、トランプを理解するにあたって「それは矛盾する」という指摘は、「だからそれはやらない」ということにはつながらない

- 支持者の多くも矛盾を抱えられる
  - 例えばUS Steel買収は180度反転
  - 株価や経済指数が悪くなっても大丈夫
  - 関税は支持層が最も大きなダメージ

- 憲法は聖なるドキュメントと称えるが大統領令で真逆の主張も

日本企業に役立つ

フレーム⑤：実利が小さくても、勝利宣言というパフォーマンスで良い場合が多い

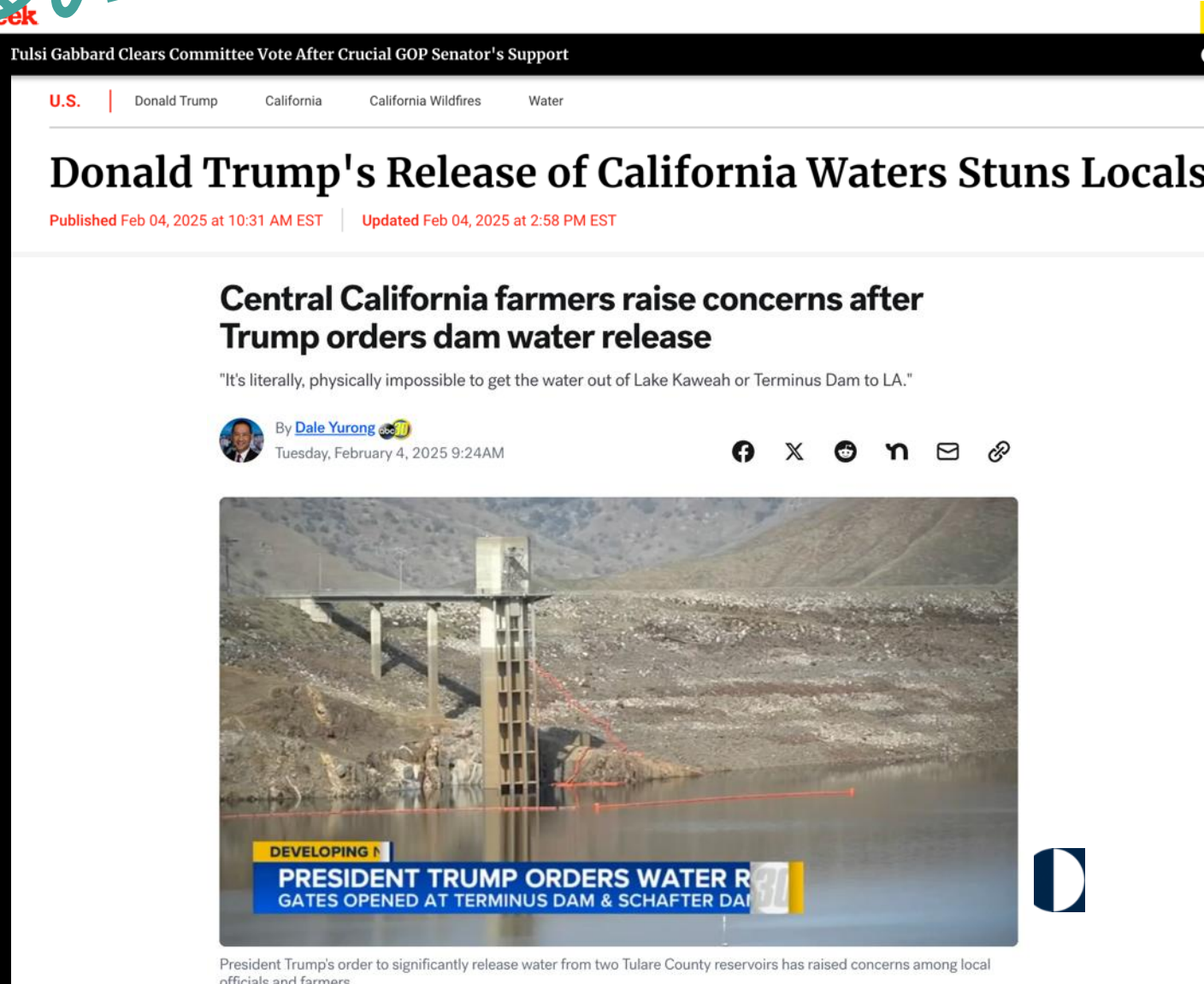
- 関税延期後の株価上昇に大喜び「歴史上最高の値上げ」と称賛
- 政府の無駄を訴え、コストカットが急務と言いながら、DOGEでの節約が吹き飛ぶ大幅な赤字財政拡大の予算をBig Beautiful Billと称賛
- DOGEも実利がまだ当初のマスク予想に比べて大幅に低い
- カリフォルニアの大火災後、貯水池から大量の水の放出を大統領令で命じて勝利宣言したが、そもそもロサンゼルス・太平洋とは逆方向にしか流れず、内陸部が溢れたが、勝利宣言。Fox Newsなども称えた

- これがどこまで通用するのかはまだ分からない

DOGE Quietly Deletes the 5 Biggest Spending Cuts It Celebrated Last Week

'Wolf of Wall Street' argues markets are doing 'just fine' despite Dems' economic groans

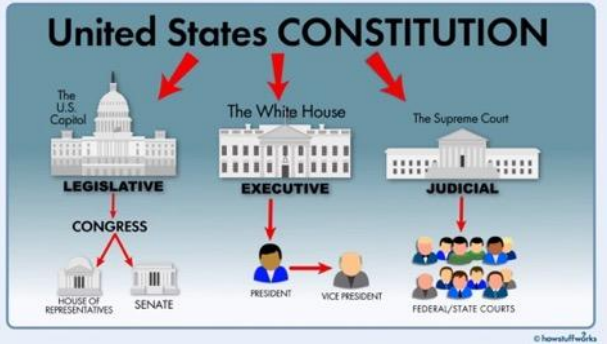
フレーム⑤：実利が小さくても、勝利宣言というパフォーマンスで良い場合が多い



フレーム⑥:関税で世界をアメリカの利に変える構想

- Stephen Miran, トランプ政権のCouncil of Economic Advisorsチェア、ハーバード経済学博士
- 主張：世界はアメリカドルをリザーブ通貨をして保有しているので、ドルは必要以上に価値が高い
- 関税は通貨価値の変動と連動すればさほどインフレを起こさない形で税収となる
- アメリカは世界中の国に対して通貨高のハンデを追っている（比較劣位）が、関税をかければアメリカ国内での経済活動がより活性化される（比較優位、少なくても劣位ではなくなる。）
- これをトランプの言動のフレーミングに当てはめると、「他国はアメリカに対してアンフェアな貿易を進めている。」「カナダはアメリカにただ乗りしている」「カナダは自立した経済ではない」などが腑に落ちる

フレーム⑦:トランプ大統領は最高指導者



- 大統領とは最高指導者、のトランプのフレーミング

- 実際にはある程度アメリカ合衆国の制度に「遊び」があった、裁量が効く領域や、「ここまでその力を行使することは想定外」というこれまでのフレーミングを打ち破ることで大統領の権力を最大化

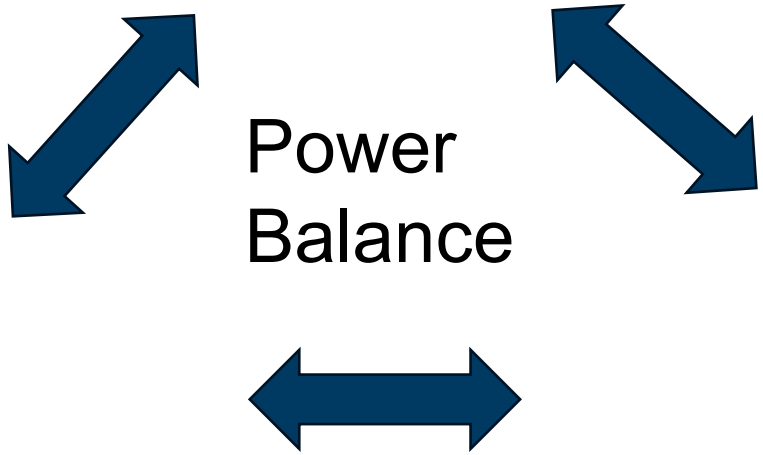
  - 例えばアメリカの行政政府には日本よりも政治任命のポジションが深いところまで届いていた
  - そこを極端に深くまで掘り下げ、公務員のカテゴリーを作り、トランプ支持か否かでパージできる仕組みを構築、実行

- でも三権分立の観点から、中央省庁（行政）は大統領のExecutive Branchに入るので大統領の下の組織という構造なので、USAIDや教育省の解体は自分の裁量と解釈。（本当は議会の権限）

- 民間企業社長のフレーミング：無駄なコストと人員を切るのも社長の裁量

フレーム⑦:トランプ大統領は最高指導者

- アメリカの憲法



フレーム⑦:トランプ大統領は最高指導者

（トランプがホワイトハウスの公式写真に選んだ写真）

共和党議員：
トランプのおかげで当選したので言いなり

最高裁判官を任命、彼を支持する保守派

トランプ式リーダーシップのフレーミング：vs司法

- 司法：
  - 大統領恩赦というイギリスから引き継いだ制度には壮絶なパワーが秘められていて、フル活用すれば司法の上に立てる
  - 実際に連邦政府の実刑判決を無効にできる。
  - 1月6日の議会議事堂襲撃事件関与の人たちを全員、約1600人を恩赦。これには自分も含む
  - バイデン前大統領は自分の家族やファウチ博士を守るために事前恩赦ということもやったので、都合の良い前例
  - トランプは自分と、自分のファミリーにもかけられる。彼に認められれば、誰でも恩赦を授けることができる。（例えばイーロン・マスクの政府の人事データベースに自らのチームのハードディスクなどを差し込んだという報道もあり、これは多分違法だが、恩赦があれば問題ない。）
  - 仮説：交渉カードに「大統領事前恩赦」を使う可能性　（大きな寄付金を引き換えにすでに恩赦を与えている例が多数、と報道）

トランプ式リーダーシップのフレーミング：vs 最高裁

- 司法：最高裁判所

- 「私が任命した最高裁判官」という言い方もしていて、彼を擁護する人が過半数
- 最高裁判所の判決により、「公務なら大統領のいかなる行為は犯罪と見なされない」という状態で、公務中は無敵。（判決はトランプが1月6日の議会議事堂襲撃事件を煽ったことが謀反かどうかという裁判）
- その他の法定には自分に従いそうな人を任命

- 元々最高裁判所が政治的な役割を担ってきた力学の延長線

- 最高裁判所の判決は無視すれば良い、というフレーミング
  - 裁判所は軍隊も警察も動かせないので無視したらどうなる？
  - トランプと周りの人物はたびたびこういう発言を行っている
  - 実際には南部が独立宣言をした時にはこの構図だった。

トランプ式リーダーシップのフレーミング：vs　議会

- 議会、共和党

  - 「共和党員は私のおかげで当選」
    （これは間違っていない。トランプ時代以前の共和党員はもうほぼ残っていない）
  - 議会が認可した予算の活動を一方的に大統領令で停止（USAIDの廃止、NIHなども活動凍結）
  - 大統領にはこの権限は無く、これから色々な訴訟になる （ここも司法を踏み絵にできる）
  - 共和党議員はこの件ではトランプには立てつかない
  - マスクの財布が使えない場合、この力学が今後どうなるか

トランプ式リーダーシップのフレーミング：vs 憲法

- パフォーマンスなのか本気なのか分からせない憲法への攻撃

- 憲法には明記されているBirthright Citizenship（出生地主義の国民権）をあえて大統領令で否定
  - 憲法に書いてあろうがなかろうが、大統領が決めることだ、というフレーミング
  - 多くの共和党支持者は憲法こそが聖なるドキュメントであり、大原則であるという考え方だが、トランプが大統領令で憲法に明記されていることを否定するとどうなるのか？
  - 「憲法に書いてあることが違憲である」という報道官の苦しい矛盾フレーミング

フレーム⑧:本気のメディア統制と言論の自由の抑制

- 自らの政権がコントロールする情報環境を作り出す

- 踏み絵：メキシコ湾改名、従わないAP通信はWH、AirForce１からシャットアウト
- 政府内の禁句、政府系研究助成金にも禁句キーワード
- 大学を揺さぶる：デモを抑制
- ビザが有効な学生、大学新聞への投稿がイスラエル政策を非難したら国外追放
- グリーンカード保持者のパレスチナ人を超法的措置で逮捕
- NPOを「テロリスト組織」という認定で解体できる制度
- 経済データ（GDP)などを計算する専門者会議を解体

Trump administration disbands two expert panels on economic data

By **Reuters**

March 4, 2025 6:48 PM PST · Updated 9 days ago

フレーム⑧:本気のメディア統制と言論の自由の抑制

- 大学への揺さぶり
- 弁護士事務所への揺さぶり
- 科学と研究への攻撃：National Institute of Health

Trump administration disbands two expert panels on econon data

By **Reuters**

March 4, 2025 6:48 PM PST · Updated 9 days ago

US cancels $400 million in grant contracts to Columbia University antisemitism allegations

By **Jonathan Allen**

March 7, 2025 6:29 PM PST · Updated 6 days ago

Donald J. Trump
@realDonaldTrump

All Federal Funding will STOP for any College, School, or University that allows illegal protests. Agitators will be imprisoned/ or permanently sent back to the country from which they came. American students will be permanently expelled or, depending on on the crime, arrested. NO MASKS! Thank you for your attention to this matter.

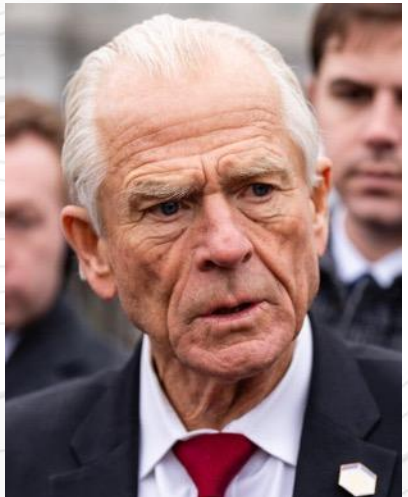
フレーム ⑨ :イデオローグとオポチュニスト

現在のトランプ政権を理解するのに役立つフレーミングその⑨

- イデオローグとオポチュニストで構成されている
  - 逆方向に引っ張る時と、同じ方向にアラインメントが取れている時がある
  - トランプへの忠誠心が主軸の人選なので、中道的な存在はいなく、そもそもトランプに反抗する人は極少

フレーム ⑨ :イデオローグとオポチュニスト

- イデオローグの世界観はダークで、ゼロサムな世界での熾烈な戦い
  - アメリカは本当に他国によって不当に苦労を強いられ、実際にアンフェアな条件で自国にダメージを喰らってきて
  - これを正すには世界貿易を作り変えなくてはいけない
  - 関税は本当にアメリカにとって有益な世界の貿易構造に作り変える
  - アメリカは国外にお金をあげている場合ではない
  - アメリカは緊急事態なので不法移民らしき人は速攻、国外連行



フレーム ⑨ :イデオローグとオポチュニスト

- オポチュニスト達とは
- とにかく権力に近づき、権力が欲しい人たち
- 一攫千金型のオポチュニストは前回の政権の方が目立ったが、今回の内閣は前例がないほどビリオネアたち揃い
- 仮説:彼らはイデオローグとは根本的に異なり、本当に自身の富を全て投げ打って、身柄を拘束されてでも世直しがしたいわけでは全くない
- 世界を作り変えながら、自分たちの利になるように動いている

フレーム ⑨ :イデオローグとオポチュニスト

- 第二次トランプ内閣の推定資産

Name	Position	Previous Role	Estimated Net Worth
Elon Musk	Co-Director, Department of Government Efficiency	CEO, Tesla & SpaceX	~$400 billion
Vivek Ramaswamy	Co-Director, Department of Government Efficiency	Biotech entrepreneur, author	~$1.1 billion
Scott Bessent	Secretary of Treasury	Hedge fund manager, Soros Fund Management CIO	~$500 million
Howard Lutnick	Secretary of Commerce	CEO, Cantor Fitzgerald	~$1.5 billion
Linda McMahon	Secretary of Education	Co-founder, WWE; former SBA Administrator	~$2.5 billion
Doug Burgum	Secretary of Interior	Governor of North Dakota; software entrepreneur	~$1.1 billion
Kelly Loeffler	SBA Administrator	Former U.S. Senator; CEO, Bakkt	~$1.1 billion
Jared Isaacman	NASA Administrator	CEO, Shift4 Payments; spaceflight participant	~$1.7 billion
Stephen Feinberg	Deputy Secretary of Defense	Co-founder, Cerberus Capital Management	~$5 billion
Robert F. Kennedy Jr.	Secretary of Health and	Environmental attorney,	~$15 million

フレーム（10）：連邦政府vs州の戦いが加熱

- カリフォルニアの州兵を大統領統治下に
- しかし、これは違憲という地裁の判決
- この判決を上訴審が停止。カリフォルニアは裁判で戦う姿勢。
- そこへ大統領が海兵隊を派遣
- 大規模「No Kings」のデモ後、不法移民の強制送還を加速すると宣言
- これ以外にも排出規制を根拠として「ガソリン車販売禁止」の制度を
  カリフォルニアの裁量では決められないようにと連邦政府からの攻撃
- これも訴訟
- 様々なインフラや鉄道への設備投資資金を凍結
- しかし、カリフォルニアは収めている税金の方が連邦政府からもらう
  額っより遥かに多いので、ニューサム知事は戦う姿勢

シリコンバレーへの追い風と向かい風

シリコンバレーへの追い風と向かい風

1. 部分最適化の世界ではない
2. エコシステム図で見る追い風と向かい風
3. AI周りの規制強化の動きが止まったのでAI開発は加速
    1. AI革命のリアル：過大評価と過小評価が同時に、そしてディスラプション
    2. AI実装のリアルで変わる価値観、Waymo編、テスラ編
4. 深刻な人手不足と人件費高騰
5. 軍需のリアル
6. 暗号資産周りのチャンスと注意点、どこを見ておくべきなのか
7. テック大手がリストラ、エコシステムへの影響
8. Brain Tech、Health Techなど、深いペインポイントはたくさんあり、チャンスもたくさんある
9. バブル期ではないシリコンバレーの方が強い時期

シリコンバレーへの追い風と向かい風

2. エコシステム図で見る追い風と向かい風

- VC（景気に左右）
- 人材（向かい風）
- 大学と産業（向かい風）
- 政府と産業（追い風も）
- 政府のサポート（両方）
- 産業構造（両方）
- サポートエコシステム（両方）

Figure 1. Primary Components of the Silicon Valley Economic Model

AI革命のディープダイブのプレビュー

- シリコンバレー起業家の友人：「シリコンバレーでは生成AIを活用したプログラミングができない、数年前は最前線だった機械学習のエンジニアは周回遅れ」
- SV人材の強さは日本人に比べた優秀度合い（の人もいるが）よりも、全方面で使っている様々な開発ツールなどが先端かどうか。これによって「できる仕事」が圧倒的に違う
- ツールに対する知識はローカル・コミュニティー＆人脈と密度が高い交流が必要
- 最近までは、資金調達してこんなに大勢トップエンジニアを雇っている、という自慢から「こんなに少ない人たちでこんなにできている」ということにシフト

AI革命のディープダイブのプレビュー

複数のフレーミング

- 今のAIの方向性は規模の経済、というフレーミング
  - だから半導体が必要で、膨大なエネルギーが必要で、劇的な投資が必要
  - これは規模の経済がないと勝てない、というフレーミング

- しかし、このまま規模の経済を追うことでAGIになるのか？Diminishing returns

- 今のAIは過大評価と過小評価が同時に行われている

- だたの「意味を理解しないでもっともらしいことを確率論として出す」行き止まりのツール
- vs
- 本質的な人類の転換点で、膨大な失業、産業界の変貌を招く、文明の発達

AI革命のディープダイブのプレビュー

複数のフレーミング

- AIの危険性
  - 大量破壊兵器、化学兵器を簡単に作れる
  - なんでもハッキングしやすくなる
  - 人間の思考能力が低下する
  - 人間の仕事が奪われる
  - 極端な危惧の延長線「自我に目覚めて人類滅亡？」
  - 国家間の競争で中国に負けるアメリカ

- オポチュニティー
  - 改革を起こす側であれば膨大な利益
  - 他がスローダウンするなら加速したほうが勝ち
  - 人間がやるべきではない仕事をどんどん良い仕事に変える、などなど

AI革命のディープダイブのプレビュー

- 政権の意向に沿わないとデータやアルゴリズムを変えなくてはいけないというプレッシャーにさらされるか？
- こちらは間違いとされるが、政権への忖度が必要になるか？
- 規制無きAI開発は突き進んでいく

Elon Musk's Grok AI Can't Stop Talking About 'White Genocide'

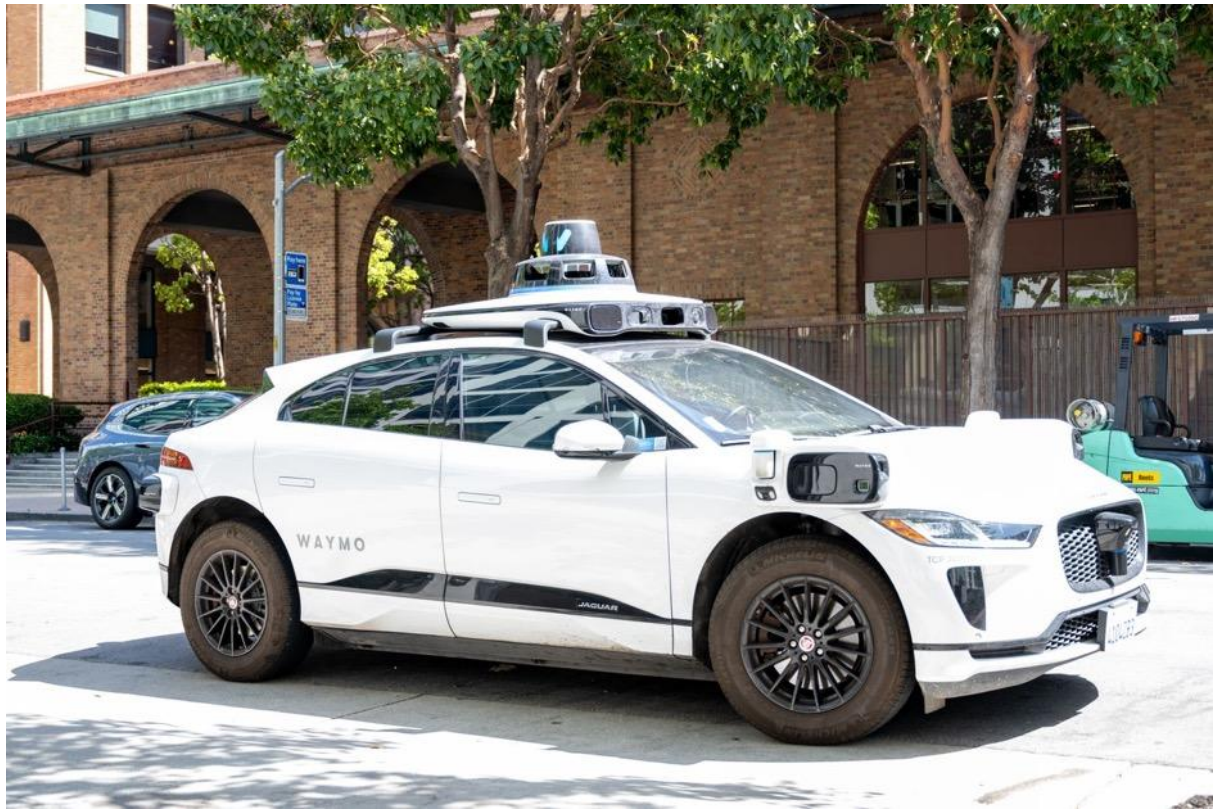
In response to X user queries about everything from sports to Medicaid cuts, the xAI chatbot inserted unrelated information about "white genocide" in South Africa.

Musk's AI bot Grok blames 'programming error' for its Holocaust denial

Grok doubted 6 million death toll, days after peddling conspiracy theory of 'white genocide' in South Africa

Waymo体験：AI自動運転は5年、10年先の話なのか？

- そこで感覚の共有、価値観の変化
- サンフランシスコで昨年の夏から完全に一般運用されている自動運転
- どんなものなのか、経験を動画にまとめました。そのショート版がこちらです



テスラのオートパイロット生活

- FSD（Full Service Driving)オートパイロットが夏頃から急激にレベルアップ
- 運転が人間の良いドライバーに近いスムーズなものに
- バックエンドがコードから機械学習に変更
- 某日本企業の社長も乗せて1時間ほど走ったが、ハンドルに手を触れたのが数回程度
- 色々な人の体験談は唯一上手くいなかったところや、自分の好みとが違うシチュエーションだけをピックアップして語るが、実際には98%以上の場面では任せられる
- フレーミング：すでに技術的な問題ではなく、好みの問題
- フレーミング：「運転」から「管理」へ
- 様々なユーザのリフレーミング（価値観の変化）

日本企業に役立つ

自動運転は加速

- 喧嘩別れでどっちに転ぶか
- しかし、アメリカの
  産業政策としてはこれを
  国際展開する国策もアリ
- これまでのフレーミングが
  大事

NEWS

Tesla Robotaxi just got a big benefit from the U.S. government

The NHTSA is looking to help streamline the application process for companies developing driverless vehicles.

Published 6 seconds ago on June 13, 2025
By **Joey Klender**

政府調達：軍、DX

- 軍需は増大、$200 billion (18%増）
- 政府内の大幅なDXが進めば大きな効率化と民間へのチャンス
  - （プラットフォームとしてのPalantirが飛躍）
  - 政府に大規模なAI導入は目前（通常はリスクが高すぎ、組織の壁も厚くて大胆な導入は不可能）

Trump administration's whole-government AI plans leaked on GitHub

The AI.gov repository and staging site vanished when we asked questions, but don't worry – we captured backups

Brandon Vigliarolo

Tue 10 Jun 2025 // 20:00 UTC

日本企業に役立つフレーミング

政府のデジタル化と「社会課題解決」

- アメリカの社会課題は日本の社会課題とかなり類似する時代に突入する可能性が高い（共和党政権では社会課題とは言わない。左の分配主義と見做されるので。でも経済的なリアルというフレーミングなら同じ）
  - 労働人口が足りない（特に不法移民が農業、様々な重労働系サービス業を直撃）
  - 自動化が急務
  - 高齢化が進み、家で高齢を迎えたい人のニーズが増加（施設は圧倒的に高い）
  - アメリカも過疎化する地域と、そもそも人口密度が低い地域も高齢化していく

- 社会福祉や補助金は当てにできないので、民間のソリューション主導。ユーザー、労働者のコストも高まるので市場メカニズムが効きやすくなる

日本企業に役立つ

フレーミング:「規制緩和」のリアル

- 大事なフレーミング：この市場は規制緩和の方がうまくいきますか？それとも規制強化・ルール構築によって上手くいく市場ですか？
- 一般的なフレーミング：規制緩和 → 競争促進
- でも実は

  競争の自由化＝　規制緩和　＋　規制強化

- 邪魔な規制は緩和。でもマーケットメイクのためには規制強化、あるいは新しい規制。
- 注目の市場はどちらですか？

日本企業に役立つフレーミング

規制緩和と身軽な政府の理想像とは

- 不法移民の締め付けで労働者不足
  - 農業、飲食、清掃、ヘルパーやベビーシッター、老人介護やある程度の工場労働

- 自動化、アップスキリング：不法移民がコストを安くしているなら、不法移民依存ではなく、技術開発で人件費を抑えて生産性を上げるべき。ここに日本も入り込む余地。

- これらは緊急事態並に人を導入すれば生産性は上がる

- アメリカで実装する技術が世界展開
- 巨大マーケットがあるからシリコンバレーなどに大きなチャンスがあり、人材と投資が集まる
- H1Bビザなどはマスク（その後にトランプ）も推奨。MAGAと一線。

日本企業に役立つフレーミング

生産性向上の好循環と政府系ファンドの可能性

- 生産性の向上に成功すれば、株式市場も上がる
- 株価上昇で機関投資家のマネーがVCにも大量に流れ込む
- VC投資額が増えるとスタートアップがさらにどんどん育ち、好循環スパイラルがさらに進む

- 政府系ファンドはこれを加速させる可能性

- Andreesonなど、政権に近いファンドに国営ファンドから資金が流れ込む可能性
- Thielも恩恵を受けるはず
- （発足の大統領令のサイン時にはなぜかLarry Ellison(Oracle)とRupert Murdoch(Fox)も同席）

日本企業に役立つフレーミング

AI開発の加速

- AI開発は加速

- バイデン政権はAI Safetyについても議論を進めていたが、これは撤廃

- どんどん開発を加速でき、資金も潤沢に使える
- データセンターは作りやすく、当面の電力も確保しやすく
- データセンターも環境規制などが緩和され、社会的なプレッシャーからも解放されるので作りやすい
  - Metaは新しいデータセンターをLouisianaに10ビリオンドルかけて作り、LNGで発電
- LNGで発電すると政権に誉められる可能性もあり、急速に立ち上げやすい（テック大手はトランプ政権の先も見据えてリニューアブルへの投資も進めるかもしれないが、静かに進めると予想）

日本企業に役立つフレーミング

AI開発の加速

- AI Safetyとは
- 例えば爆弾を仕掛けた元軍人はAIを活用
- もし化学兵器や大量破壊兵器の作り方を学べたら？
- 14歳少年の自殺はAIチャット・キャラに促された、と母親が訴訟

PBS NEWS

Menu

By — Associated Press

Leave your feedback

Share

Generative AI used to help plan Tesla Cybertruck explosion outside Trump hotel in Las Vegas, police say

Politics Jan 7, 2025 5:33 PM EST

Mother suing popular AI chat service, claims teen son took his life because of human-like bot

By Jarell Baker, WKMG via CNN Newsource

Published: Oct. 26, 2024 at 5:32 AM GMT+9

FOX10 NEWS

ORLANDO, Fla. (WKMG) - A Florida mother mourning the death of her 14-year-old son is seeking justice.

npr

Man who exploded Cybertruck in Las Vegas used ChatGPT in planning, police say

JANUARY 7, 2025 · 5:32 PM ET

AP

WORLD U.S. POLITICS SPORTS ENTERTAINMENT BUSINESS SCIENCE FACT CHECK ODDITIES BE WELL NEWSLETTERS

IRS layoffs Chernobyl Elon Musk NBA All-Star Severe weather

U.S. NEWS

Man who exploded Tesla Cybertruck outside Trump hotel in Las Vegas used generative AI, police say

ご清聴ありがとうございました！